

平成24年度
総合計画分野別新規・重点事業

平成24年2月17日



平成 24 年度当初予算のポイント

1 人が集まるまち

世界中の人が来たくなるまちに！

◇国連軍縮会議等開催事業 35,000 千円 P21

第 24 回国連軍縮会議と関連イベントを静岡で開催します

静岡から世界平和を



第 23 回国連軍縮会議 in 松本の様子

◇シティプロモーション推進事業 61,111 千円 P23

- ・海外・国内プロモーション事業
台湾へのトップセールス、韓国トラベルカフェなど
- ・「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業
さくらももこ氏作のイメージキャラクターをプロモーションに活用 ほか



韓国トラベルカフェ

世界中から静岡へ

◇人の集まる街づくり推進事業 51,902 千円

- ・イルミネーション設置事業
- ・観光巡回バス(駿府浪漫バス) ほか



◇イベント開催助成 238,565 千円 P52~55 青葉イルミネーション

- ・静岡まつり、安倍川花火大会、みなと祭り、大道芸ワールドカップ



静岡まつり



安倍川花火大会



みなと祭り



大道芸ワールドカップ

◇コンベンション・シティ推進事業 14,880 千円

(財)静岡観光コンベンション協会、国際観光振興機構と協働でコンベンション事業を推進します

2 静岡ブランドを創ろう！

地元の素材をみがきあげ、静岡ブランドを創ります



◇南アルプス

ユネスコエコパーク登録推進事業 26,529 千円 P76

- ・南アルプスの自然を国内外へ広くPRします
- ・豊かな自然を活かしたエコツーリズムを実施します

◇地域資源ブランディング推進事業 5,000 千円 P100

地域に育まれている伝統芸能である
芸妓の振興を支援します



◇シズオカ×カンヌウィーク開催費助成 10,000 千円 P50



姉妹都市カンヌと映画を活用した
イベントを育成します

◇プロ野球地元球団創設構想推進事業

3,500 千円

市民球団からプロ野球球団の創設を目指し、基礎的調査を実施します P62

3



静岡は奥が深い。

新東名開通によりアクセスが飛躍的に向上！
(現東名より約20分以上短縮)

さあ、あなたも「オクシズ」の魅力を満喫する、「オクシーズ」の仲間になりませんか！

市の面積の大半は、豊かな自然が残る山間の地域。
ここでは、ゆったりとした時間の流れの中で、昔ながらの生活が営まれています。
市街地からたった 30 分足をのばせば、都市では味わえない魅力ある生活と環境があり、そこに住む人達が温かく出迎えてくれます。
そんな魅力ある地域を多くの人々に親しみを持っていただけるよう、「奥静岡」＝「オクシズ」の愛称をつけ、PRしています。

魅力UP！

◇おらんとこのこれ一番事業 22,000 千円

P25

地域資源を活用した活性化事業へ助成します

- ・清沢地区・・・「清沢レモンの郷づくり」
- ・玉川地区・・・「玉川トレッキングスポーツの郷づくり」
- ・梅ヶ島地区・・・「美と健康のふるさと静岡梅ヶ島温泉郷づくり」
- ・足久保地区・・・「駿府足久保茶ブランドづくり」

ほか、新規2地区(予定)



◇クリエイターズビレッジモデル事業 15,500 千円

P27



中山間地域

榑尾青少年の家跡地を利用
(旧校舎、旧教職員住宅を改修)
⇒クリエイターを移住させ創作活動
・・・国内外に地域の情報を発信
・・・地域と連携したイベントを開催

◇着地型観光の推進 20,000 千円

P26

観光交流客を呼び込みます

PR力UP！



◇温泉浴場の運営管理 65,377 千円

ほんわか温泉気持ちいい～！



やませみの湯



湯ノ島温泉



黄金の湯



口坂本温泉



白樺荘

4 経済の活性化

世界に誇れる産業が集積するまちに！

◇企業立地の推進 437,769 千円

- ・企業立地促進事業費助成 430,000 千円 P93
- ・市内企業技術PR冊子作成ほか 7,769 千円 P92

優れた技術を持つ市内企業を首都圏へ
PR、企業誘致につなげます。



中小企業総合展へ出展

◇中小企業の支援 241,697 千円

- ・産学交流センターの運営 121,094 千円
- ・産業・情報プラザの運営 87,243 千円
- ・中小企業支援センター助成 33,360 千円
ほか

世界へはばたくクリエイター
を育成します

◇起業家等の支援 68,421 千円

- ・SOHOしずおかの活動支援 14,500 千円
- ・クリエイター支援センターの運営 53,921 千円
ほか



クリエイター支援センター

◇新産業の創出支援 22,840 千円

- ・循環型社会対応新産業創出推進事業助成 10,000 千円
- ・健康・食品クラスター形成事業 7,000 千円
- ・新産業開発振興機構助成 5,840 千円
ほか

◇中小企業の経営基盤の強化 410,301 千円

- ・中小企業への融資事業

5 若年者雇用対策

雇用のミスマッチを解消し

若年者の就職と中小企業の人材確保を支援します

◇既卒者等就職活動支援事業 53,358 千円

民間企業等において既卒4年以上34歳以下の未就職者を雇用し、

職場体験型の教育支援事業を実施します

一人でも多く正規雇用へ！



◇企業と学生の縁結び事業 615 千円

地元企業の経営者等と就職を控えた大学生

との意見・情報交換会を開催します



静岡市が企業と学生の仲人に！

◇地域産業・大学等交流会 298 千円

地元企業人事担当者と県内外大学等の就職指導者との個別交流会を

開催します

◇ジュニアインターンシップ推進事業 1,140 千円

高校生の職場体験制度を推進します

職業意識の育成と若年者の早期
離転職の改善に効果！



6 「お茶のまち静岡市」の推進

「静岡市茶どころ日本一計画」を推進していきます

◇「お茶のまち静岡」推進事業 7,757 千円

主に…伝統工芸の竹を使用した組立式茶室の購入 4,000 千円 P97

お茶を中心に交流の輪が広がるまちを目指します

全国初！
夫婦での就農を支援

◇新規就農の支援 1,020 千円 P94

「茶どころ日本一」を担う人材を確保し、育成します



◇茶園地再編対策の支援 24,000 千円 P95



基盤整備された茶園

安定的かつ永続的な茶業経営の基盤をつくるため、
優良茶園を確保します

◇茶の放射性物質影響調査 3,550 千円 P96

平成 24 年産茶葉の安全性をPRLします



◇そのほかお茶の振興経費 26,544 千円

- ・茶文化振興事業(お茶の美味しい入れ方教室、お茶の学校など) 9,906 千円
- ・駿府本山お茶まつり(お茶壺道中など) 4,900 千円 など

7 東海地震等に対する防災機能の強化

「不安を安心に変える」早急な防災対策を推進します

◇津波避難施設の整備 300,000 千円 P77

津波の襲来から市民の生命を守るため、緊急避難場所を確保します

◇防災レポーターの派遣 11,800 千円 P78

コミュニティFM放送は、災害時に不可欠の地域情報インフラとしての役割を期待
「防災レポーター」を自治会・企業へ派遣、防災対策や課題などを取材し、放送します

◇自主防災組織に対する
防災資機材購入費助成

45,000 千円



防災資機材の例

地域の防災力を向上させます

◇民間住宅等の耐震対策助成 208,979 千円

P79

人的、物的被害を減少させます



◇私立保育所の耐震化を推進 123,620 千円

(再掲)

◇公共下水道施設の耐震化

1,214,000 千円

P73

◇消防庁舎の建設 190,539 千円

P82

その他の公共施設の耐震化も引き続き実施します



8 静岡のエネルギー



「しずおか省エネ大作戦!」を展開し、新しいエネルギー政策を検討します

◇防犯灯LED化 58,059 千円 P70

- ①LED切替事業費助成
- ②LED防犯灯設置費助成

自治会・町内会と市の協働
5年間でLED化を進めます

◇エネルギー消費量「見える化」推進事業 1,276 千円 P68

- 市民・事業者に省エネナビを貸し出します
- 市有施設に電力デマンド監視システムを設置します

省エネ意識UP!

◇次世代自動車普及促進事業 3,758 千円 P69

- 公用車に電気自動車を導入します



◇住宅用太陽光発電システム設置費助成

当初予算額
前年度比 2.5倍

60,000 千円 P67

◇地域エネルギー検討基礎調査 4,000 千円

- 新しい視点で、地域エネルギー政策に向けた調査を実施します

9 子育て世帯をしっかりとサポート

子育て・子育てしやすい街づくりを目指して取り組みます

◇子ども医療費助成の拡大 1,854,693 千円 P33

通院助成を中学生まで拡大

安心して医療を受けられるわね♪



◇子どもの健やかな成長への支援

20,666 千円

- ①こんにちは赤ちゃん事業 14,228 千円
- ②養育支援訪問事業 6,438 千円 P36



育児する家庭に
優しい街ね

◇子育てや放課後における活動拠点の提供

635,024 千円



- ①放課後児童クラブの運営 403,817 千円
- ②児童館の運営 205,677 千円
草薙児童館を開設します！
- ③校庭開放事業の実施 7,200 千円
- ④放課後子ども教室の実施 18,330 千円

子育て世帯のマイホーム
づくりを応援します

楽しい活動が
いっぱいあるね！



◇子育て世帯の住宅を支援

28,034 千円 P86

- ①子育て世帯住宅購入資金利子補給事業 6,600 千円
- ②子育て世帯優先宅地分譲事業 3,667 千円
- ③特定優良賃貸住宅子育て支援事業 17,767 千円

10 保育環境の向上

静岡市は、子ども一人ひとりを大切にします

◇保育所の園庭グリーン化 6,000 千円 P34

- ①私立保育所への助成
- ②市立保育所での実施



◇保育所空調設備整備 65,000 千円

市立保育園14園の整備

※平成23年度までに13園を整備済み

暑い夏でも大丈夫！



◇認証保育所制度の導入 6,000 千円 P35

多様な保育サービスの確保に向けた
施設改修費の助成

待機児童の解消に
努めます

◇私立保育所の耐震化を推進 123,620 千円 (再掲)

私立保育所1園の整備

11 「教育力」の向上

静岡市教育振興基本計画の更なる推進に取り組みます

◇学校応援団の推進 16,162 千円 P58

地域ボランティアによる

開かれた学校づくりを行います



地域ぐるみで
学校を支援します

◇学力アップサポート事業 14,798 千円 P59

学力アップ支援員による
学習指導を行います

全国学力・学習状況調査の集計分析等により、
児童生徒の学力向上を目指します

◇学校図書館教育の推進 56,948 千円 P60



子どもたちと本をつなぐ架け橋として、
学校司書を配置します

対象校を「10 学級以上の学校」から
「8学級以上の学校」へ拡大します

◇外国語指導助手(ALT)の招致 176,677 千円

外国語教育の充実、国際交流の推進を図ります

ネイティブスピーカーを
小学校・中学校・高等学校に
計35名配置します



12 都市拠点の整備

P109~118、P128

東西に長い静岡市において、にぎわいの中心となる拠点を整備することで、市全体の活性化を目指します

清水都心の整備
1,300,825 千円

- ・清水駅西第一地区市街地再開発事業
- ・清水駅西土地区画整理事業 ほか

草薙駅周辺整備
449,930 千円

- ・草薙駅南口地区市街地再開発事業
- ・駅前広場、南北自由通路整備 ほか

道路がまっすぐになって
住みやすさUP!

東静岡駅
周辺整備
1,767,219 千円

- ・東静岡駅周辺土地
区画整理事業 ほか



東静岡駅周辺土地区画整理

静岡都心の整備
1,465,800 千円

- ・静岡呉服町第一地区
市街地再開発事業
- ・静岡駅前南町 10 地区
市街地再開発事業 ほか



安倍川駅整備イメージ

安倍川駅
周辺整備
775,864 千円

- ・駅前広場、東西
自由通路整備 ほか

みんなが使いやすい
駅に!

用宗駅バリアフリー化
50,000 千円

- ・エレベーター整備
事業への助成

大谷・小鹿地区整備
82,000 千円

- ・区画整理可能性調査
- ・東名新インターチェンジ
設置検討

13 連携を強化し、交流を促進するみちづくり

市内の道路網を整備することにより、
円滑な移動を支援し、交流の活性化を促進します

◇東西軸を強化する南北幹線道路の整備 P121

- ・東西軸の強化と、連結する南北道路を整備し、道路網の拡充を図る
- ・国道1号静岡清バイパスの4車線化、中部横断自動車道開通(H29 予定)に合わせた、効果的な道路網の整備を推進する

◇新東名高速道路のアクセス道路の整備 P121

- ・防災等、様々な面での期待が大きい新東名を有効活用するため、新設される4つのインターチェンジへのアクセス道路の整備を推進する
- ・中山間地域(オクシズ)への交流を促進する道路の整備を図る



スマート IC
により清沢
方面への交
流が促進さ
れる

中山間地を横断
する新東名は災
害に強い!

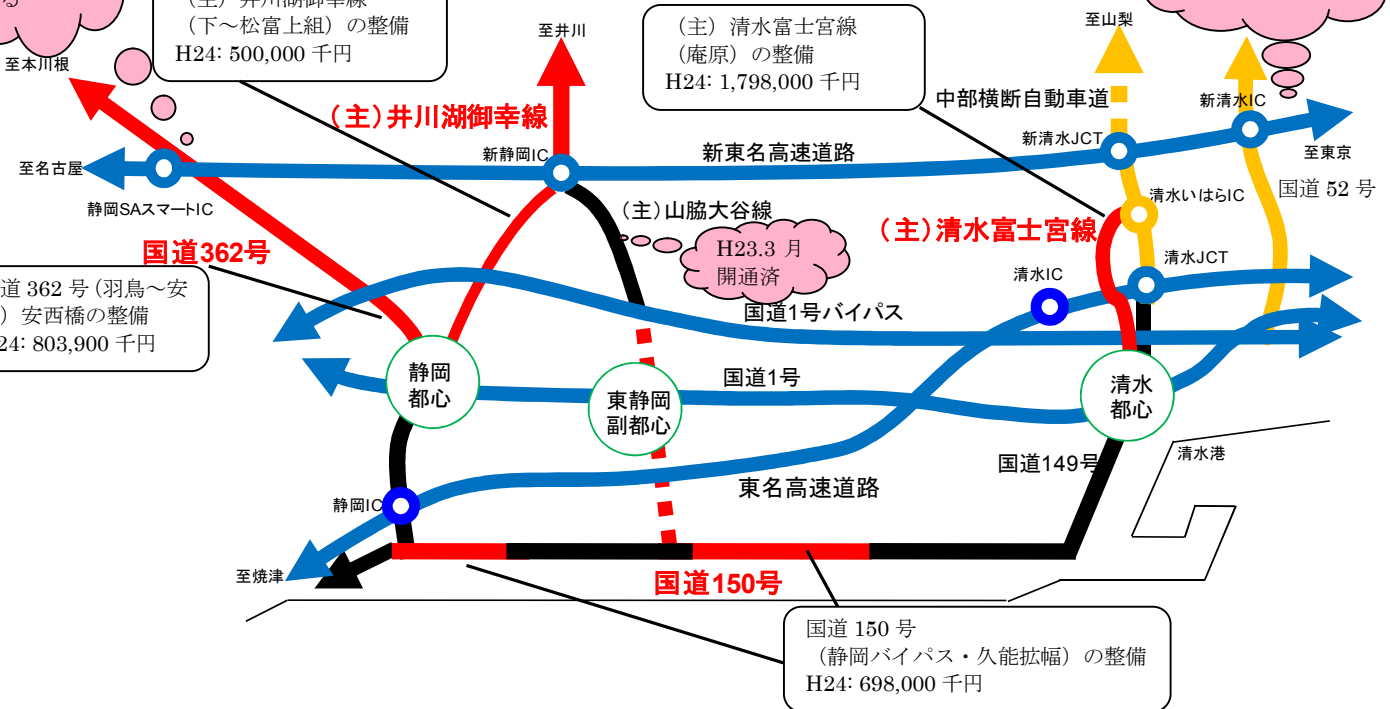
(主)井川湖御幸線
(下～松富士組)の整備
H24: 500,000 千円

(主)清水富士宮線
(庵原)の整備
H24: 1,798,000 千円

国道 362 号(羽鳥～安
西)安西橋の整備
H24: 803,900 千円

H23.3 月
開通済

国道 150 号
(静岡バイパス・久能拡幅)の整備
H24: 698,000 千円



総合計画分野別新規・重点事業(一覧)

0 総論

欄外◎は、平成24年度当初予算のポイントに掲載の事業

【世界を意識したまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 1	国連軍縮会議等開催事業	臨時	35,000	企画局	21
2	東京事務所情報発信事業	拡充	3,637	企画局	22
◎ 3	シティプロモーション推進事業	拡充	61,111	経済局	23

【都市と山村が共生するまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 4	おらんとこのこれ一番事業	拡充	22,000	経済局	25
◎ 5	中山間地域着地型観光推進事業	臨時	20,000	経済局	26
◎ 6	クリエイターズビレッジモデル事業	臨時	15,500	経済局	27



※各頁の国・県支出金及び市債の率は、平成24年度当初予算に係る率です。

I 健康・福祉

欄外◎は、平成24年度当初予算のポイントに掲載の事業

【心がよいい笑顔あふれる市民福祉の推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
7	生活保護扶助事業		13,644,568	保健福祉子ども局	29
8	各種予防接種事業		1,923,658	保健福祉子ども局	30
9	国民健康保険事業		75,402,000	保健福祉子ども局	31

【未来を築く元気な子どもの育成支援】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
10	子どものための手当・子ども手当		11,517,108	保健福祉子ども局	32
◎ 11	子ども医療費助成	拡充	1,854,693	保健福祉子ども局	33
◎ 12	市立・私立保育所園庭グリーン化事業	拡充	6,000	保健福祉子ども局	34
◎ 13	認証保育所施設改修費助成	新規	6,000	保健福祉子ども局	35
◎ 14	養育支援訪問事業		6,438	保健福祉子ども局	36
15	不妊治療費助成		145,824	保健福祉子ども局	37

【障害のある人の自立を支えるシステムの構築】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
16	障害者相談支援事業	拡充	194,389	保健福祉子ども局	38
17	重度心身障害者医療費助成	拡充	1,305,874	保健福祉子ども局	39

【人間関係豊かな長寿のまちの確立】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
18	訪問看護支援事業	臨時	14,000	保健福祉子ども局	40
19	介護保険法に基づく地域支援事業	新規 拡充	1,102,243	保健福祉子ども局	41

【いきいきと暮らせる健康づくりの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
20	急病センター・こころの健康センター建設事業	臨時	458,905	保健福祉子ども局	42
21	集中治療室等整備事業(清水病院)	臨時	47,000	病院局	43
22	がん検診事業・がん対策推進事業	拡充	612,684	保健福祉子ども局	44

Ⅱ 文化・学習

欄外◎は、平成24年度当初予算のポイントに掲載の事業

【生涯学習の推進とまちづくりへの参加】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
23	岡生涯学習交流館改築事業	臨時	86,490	生活文化局	47

【多彩な文化の継承と独自文化の創造】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
24	清水文化会館(マリナート)の整備・開館記念事業	新規	8,430,780	生活文化局	48
25	第70期将棋名人戦開催事業	臨時	6,000	企画局	49
◎ 26	シズオカ×カンヌウィーク開催費助成	新規	10,000	経済局	50
27	高等学校応援団フェスティバル開催費助成	臨時	1,000	経済局	51
◎ 28	静岡まつり開催費助成		57,465	経済局	52
◎ 29	安倍川花火大会開催費助成		32,500	経済局	53
◎ 30	みなと祭り開催費助成	拡充	61,120	経済局	54
◎ 31	大道芸ワールドカップ開催費助成		87,480	経済局	55
32	久能山東照宮関連事業	臨時	15,230	生活文化局	56
33	歴史文化施設検討事業	臨時	14,289	生活文化局	57

【次代を担う人材の育成と環境の整備】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 34	学校応援団推進事業	拡充	16,162	教育委員会事務局	58
◎ 35	学力アップサポート事業	新規	14,798	教育委員会事務局	59
◎ 36	学校図書館教育推進事業	拡充	56,948	教育委員会事務局	60
37	市立清水桜が丘高等学校整備事業	臨時	2,609,022	教育委員会事務局	61

【健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 38	プロ野球地元球団創設構想推進事業	新規	3,500	企画局	62
39	ホームタウン次世代育成プロジェクト事業	拡充	11,353	生活文化局	63
40	学校体育施設利用事業	拡充	22,594	生活文化局	64
41	日本平動物園再整備事業	臨時	834,800	生活文化局	65

Ⅲ 生活環境

欄外◎は、平成24年度当初予算のポイントに掲載の事業

【環境低負荷型都市の建設】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 42	地球温暖化対策事業費助成	拡充	60,600	環境局	67
◎ 43	エネルギー消費量「見える化」推進事業		1,276	環境局	68
◎ 44	次世代自動車普及促進事業	臨時	3,758	環境局	69
◎ 45	防犯灯LED化事業	新規	58,059	生活文化局	70
46	静岡版「もったいない運動」推進事業		7,973	環境局	71

【豊かな水と緑あふれる環境の創出】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
47	水道施設整備事業		2,773,500	上下水道局	72
◎ 48	公共下水道事業(汚水)		8,303,084	上下水道局	73
49	駿府城公園再整備事業		277,196	都市局	75
◎ 50	南アルプスユネスコエコパーク登録推進事業		26,529	環境局	76

【地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 51	津波避難施設整備事業	臨時	300,000	総務局	77
◎ 52	防災レポーター派遣事業	臨時	11,800	総務局	78
◎ 53	住宅・建築物耐震対策事業		208,979	都市局	79
54	公共下水道事業(雨水・浸水対策プラン事業)		1,591,223	上下水道局	80
55	河川改修事業(浸水対策推進プラン事業)		1,155,200	建設局	81
◎ 56	消防庁舎建設事業	臨時	190,539	消防局	82
57	消防団庁舎整備事業	臨時	113,798	消防局	83
58	消防救急広域化の推進事業	臨時	42,900	消防局	84

【快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
59	セーフコミュニティ推進事業	新規	5,264	企画局	85
◎ 60	子育て世帯住宅支援事業 (子育て世帯住宅購入資金利子補給ほか)		28,034	都市局	86
61	放射能測定装置購入事業	臨時	24,500	環境局	87
62	清水斎場移転改築事業	臨時	49,613	生活文化局	88

IV 産業・経済

欄外◎は、平成24年度当初予算のポイントに掲載の事業

【都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
63	私立大学等施設整備事業費助成	新規	56,000	企画局	91
◎ 64	企業誘致推進事業	臨時	7,769	経済局	92
◎ 65	企業立地促進事業費助成		430,000	経済局	93

【環境と調和した農林水産業の高付加価値化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 66	新規就農支援事業費助成	新規	1,020	経済局	94
◎ 67	茶園地再編対策事業	新規	24,000	経済局	95
◎ 68	茶の放射性物質影響調査事業費助成	臨時	3,550	経済局	96
◎ 69	組立式茶室購入事業	臨時	4,000	経済局	97
70	用宗漁港荷捌所改修事業	臨時	26,000	経済局	98
71	いきいき森林づくり推進事業	拡充	96,600	経済局	99

【地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 72	地域資源ブランディング推進事業	新規	5,000	企画局	100
73	日本平公園整備事業		547,039	都市局	101
74	三保真崎広場整備事業	臨時	23,000	経済局	102
75	中心市街地活性化推進事業	臨時	58,001	経済局	103

【国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
76	海づくり公園代替施設可能性調査事業	臨時	7,200	経済局	104

【すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
77	こどもクリエイティブタウン建設・運営事業	臨時	968,584	経済局	105
◎ 78	雇用促進対策事業	臨時	301,606	経済局	106

V 都市基盤

欄外◎は、平成24年度当初予算のポイントに掲載の事業

【快適で個性のある魅力的な都市空間の創出】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
◎ 79	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業		82,000	都市局	109
◎ 80	市街地再開発事業		2,793,000	都市局	110
81	土地区画整理事業(住環境の整備)		835,567	都市局	112

【にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
82	江川町交差点交通社会実験実施事業	臨時	64,000	都市局	113
83	七間町映画館跡地周辺まちづくり推進事業	臨時	8,800	都市局	114
◎ 84	東静岡駅周辺整備事業		1,767,219	都市局	115
◎ 85	清水駅周辺整備事業		137,525	都市局	116
◎ 86	草薙駅周辺整備事業		321,480	都市局	117
◎ 87	安倍川駅周辺整備事業		775,864	都市局	118

【多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
88	街路整備事業		4,474,767	都市局	119
◎ 89	道路網の整備		12,080,039	建設局	121
90	自転車道ネットワーク整備事業		260,000	建設局	123
91	橋りょうの耐震化および健全化		1,144,116	建設局	125
92	ミニバスターミナル整備事業	臨時	13,500	都市局	126
93	LRT導入可能性調査	臨時	46,000	都市局	127
◎ 94	鉄道駅結節点施設整備費助成	臨時	50,000	都市局	128

0 総論

- 1 世界を意識したまちづくり
- 2 都市と山村が共生するまちづくり

①国連軍縮会議等開催事業

企画局

目的	まちみがき戦略推進プランに位置づけた「戦略的なMICE（※）の推進」の第一歩として、国連軍縮会議を開催する。
----	--



事業概要	<p>国連軍縮会議等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第24回国連軍縮会議の開催 （開催日）平成25年1月下旬 平日3日間 （開催場所）日本平ほか ・地元主催事業（関連事業等）の開催 ・実行委員会の運営 ・体験型見学会（エクスカージョン）、啓発事業の実施 <p>○過去の開催状況</p> <table border="1"> <tr> <td>第19回</td> <td>札幌市</td> <td>参加者</td> <td>16ヶ国</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>第20回</td> <td>さいたま市</td> <td>参加者</td> <td>16ヶ国</td> <td>87人</td> </tr> <tr> <td>第21回</td> <td>新潟市</td> <td>参加者</td> <td>21ヶ国</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>第22回</td> <td>さいたま市</td> <td>参加者</td> <td>18ヶ国</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>第23回</td> <td>松本市</td> <td>参加者</td> <td>24ヶ国</td> <td>92人</td> </tr> </table> <p>○第23回会議（松本市）の事業例</p> <p>高校生と軍縮会議参加者によるトークセッション 平和祈念コンサート 平和祈念特別展 子ども平和サミット 等</p>	第19回	札幌市	参加者	16ヶ国	80人	第20回	さいたま市	参加者	16ヶ国	87人	第21回	新潟市	参加者	21ヶ国	85人	第22回	さいたま市	参加者	18ヶ国	80人	第23回	松本市	参加者	24ヶ国	92人
第19回	札幌市	参加者	16ヶ国	80人																						
第20回	さいたま市	参加者	16ヶ国	87人																						
第21回	新潟市	参加者	21ヶ国	85人																						
第22回	さいたま市	参加者	18ヶ国	80人																						
第23回	松本市	参加者	24ヶ国	92人																						

※ MICE（マイス）

多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどのことで、企業等の会議（Meeting）、インセンティブ旅行（Incentive Travel）、国際機関等が行う国際会議（Convention/Conference）、イベント・見本市・展示会（Event/Exhibition）の頭文字を取っています。



第23回国連軍縮会議in松本の様子

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	35,000				35,000
前年度予算額					

0 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 2 世界を意識したまちづくり

【拡充】

②東京事務所情報発信事業

企画局

目的	本市の魅力を国内外へ発信し、シティプロモーションの推進を図る。
----	---------------------------------



事業概要	1 静岡市交流会in東京 新規 2,600千円 首都圏の本市関係者等とのネットワーク構築を図り、本市の情報発信力を強化する。 (開催時期) 1～2月(予定) (参加予定) 150名程度(行政関係者、経済界、スポーツ界等)
	2 地域の魅力発信セミナー 臨時 1,037千円 外務省主催の駐日大使等を地方へ招く「地域の魅力発信セミナー(地方視察ツアー)」を誘致し、外交団に本市の魅力を「観て」「聞いて」「触れて」もらうことでアピールする。このことにより、海外からの誘客増加やコンベンション誘致に繋げる。 (参加目標国数) 10ヶ国程度 (参加目標人数) 30人程度 (視察予定地) 静岡ホビースクエア、日本平 等

地域の魅力発信セミナー



平成22年度 愛知県の様子



平成24年度視察予定地

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,637			450	3,187
前年度予算額	242				242

③シティプロモーション推進事業

経済局

目的	集客交流都市の実現に必要な、情報発信、経済交流促進事業を実施することにより、都市のイメージの浸透・知名度の向上を図る。
----	---



事業概要	<p>1 海外プロモーション事業 14,327千円 富士山静岡空港の就航地であり、訪日外客数上位の韓国、台湾をターゲットにプロモーションを実施する。 ①台湾トップセールス事業 臨時 市長による現地旅行会社等訪問や、市内受入施設と現地旅行会社との商談会・交流会を開催し、ニーズ把握、ネットワーク形成、集客交流の促進等を図る ②韓国、台湾プロモーションレポーター事業 拡充 在日外国人留学生等による、海外プロモーションの提案及び旅行ブログへの参画 ③韓国ファムトリップ事業 臨時 韓国旅行会社の販売担当者を本市へ招請 ④韓国トラベルカフェ出展事業 韓国ソウル市内のカフェに静岡市情報提供コーナーを出展 ⑤韓国旅行ブログ運営事業 韓国向けにインターネットを利用し、「静岡旅行」を素材とした体験記を掲載 ⑥韓国テレビショッピング事業 市内観光をメインとした旅行商品をテレビにて販売</p> <p>2 国内プロモーション事業 8,450千円 新たに作製するシティプロモーションビデオを活用し、各種イベント、広告媒体等にてプロモーションを実施する。 ・観光大使を活用したプロモーションビデオ作製事業 新宿アルタ等で活用 ・ホームページ管理運営事業</p> <p>3 「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業 10,604千円 さくらももこ氏作のイメージキャラクターを使用し、プロモーションを実施する。</p> <p>4 静岡駅北口情報コーナー運営事業ほか 22,184千円</p> <p>5 静岡市ブランド認証事業 拡充 5,546千円 静岡市ならではの魅力ある製品や商品を静岡市ブランド「しずおか葵プレミアム」として認証してPRする。</p>
------	---



海外プロモーション事業
(韓国トラベルカフェ出展事業)



「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業
(ウェルカムフラッグ)



国内プロモーション事業
(新宿アルタ大型ビジョンでPR)



静岡市ブランド認証事業
(H21、H22「しずおか葵プレミアム」認証品)



静岡市ブランド認証事業
(静岡市役所清水庁舎展示)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	61,111			230	60,881
前年度予算額	81,165	46,733		340	34,092

【拡充】

①おらんとこのこれ一番事業

経済局

目的	中山間地域の活性化と集落の維持を実現する。
----	-----------------------



事業概要	<p>地域資源を活用した活性化事業を自ら計画、実施する地域住民等により組織された団体に対し、事業計画立案への支援及び事業費への助成を行う。</p> <p>(補助率) 事業費の8/10 (補助金額) 1事業(最大3年間)で1,000万円上限(単年度500万円限度) (前年度からの継続4地区) 清沢地区…「清沢レモンの郷づくり」 玉川地区…「玉川トレッキングスポーツの郷づくり」 梅ヶ島地区…「美と健康のふるさと静岡梅ヶ島温泉郷づくり」 足久保地区…「駿府足久保茶ブランドづくり」</p> <p>(新規実施地区) 2地区を予定 拡充</p>
------	--



清沢レモンを使った
新商品試食会



玉川トレイルレース



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	22,000				22,000
前年度予算額	15,360				15,360

②中山間地域着地型観光推進事業

経済局

目的	中山間地域に観光交流客を呼び込むため、着地型観光を推進する。
----	--------------------------------



事業概要	観光モデルルートづくりやガイドなどの人材を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域の資源の掘りおこし ・ 体験メニューづくり ・ 体験観光等モデルルートづくり⇒商品化 ・ プロモーション（パンフ作成、セールス） ・ ガイド等の人材の育成 ・ 首都圏の旅行業者等を対象にモニターツアーを開催
------	--



山の菓子づくり体験



梅ヶ島温泉街



リバウエルの夏スキー



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	20,000	20,000			
前年度予算額					

③クリエイターズビレッジモデル事業

経済局

目的	中山間地域の活性化と集落の担い手を確保するため、都市部等からの住民の移住を促進する。
----	--



事業概要	<p>廃止予定の榑尾青少年の家を活用し、都市住民と地域住民との交流活動を行う。</p> <p>旧校舎、旧教職員住宅の改修費 12,584千円 クリエーターズビレッジ運営費 2,916千円</p> <p>①公募したクリエイターを移住させ創作活動を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外に地域の情報を発信 ・地域と連携したイベントを開催 <p>②体験移住のための宿泊所として利用</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>中山間地域の活性化</p>
------	---



榑尾青少年の家



クリエイターの作品発表（イメージ）



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,500				15,500
前年度予算額					

I 健康・福祉

- 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進
- 2 未来を築く元気な子どもの育成支援
- 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築
- 4 人間関係豊かな長寿のまちの確立
- 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

①生活保護扶助事業

保健福祉子ども局

目的	憲法第25条の理念に基づき、生活に困窮する全ての国民に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。
----	--



事業概要	生活保護扶助費	13,536,000千円
	① 生活保護法に基づく、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助の実施及び保護施設事務費の支払い	
	② 福祉事務所に配置する就労支援員、ハローワークとの連携による就労支援、県と協働して行う求職・就業訓練事業等、各種就労支援策の一層の利用拡大	
	③ 福祉事務所への任期付ケースワーカー配置による自立支援等ケースワーク業務の充実化 新規	
	④ 被保護者の自立支援に向けた対策を多方面から検討するため市関係部署、ハローワーク等関係機関による検討会の設置	
[救護所運営費]		108,568千円
	生活保護法に基づく、静岡市救護所の管理運営	

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	13,644,568	10,226,609		8,727	3,409,232
前年度予算額	12,708,375	9,522,764		11,024	3,174,587

I 健康・福祉 1 心がよい笑顔あふれる市民福祉の推進

②各種予防接種事業

保健福祉子ども局

目的	予防接種を実施することにより、感染の恐れがある疾病の発生及びまん延の防止を図る。
----	--



事業概要	<p>1 予防接種法に基づく定期接種 1,271,756千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種対象の月齢又は年齢の子どもに対する予防接種 MR(麻しん・風しん)、三種混合、二種混合、ポリオ、BCG、日本脳炎 ※ MR(麻しん・風しん)3期は、標準接種年齢時に接種できなかった高校2年生まで、公費接種対象者を拡大 ・高齢者等に対する予防接種 インフルエンザ <p>2 子宮頸がん等ワクチン接種事業 651,902千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種対象の年齢の女子に対する予防接種(接種希望者) 子宮頸がん予防(HPV) ・接種対象の月齢又は年齢の子どもに対する 予防接種(接種希望者) ヒブ(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌 ※ H25年3月末まで
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2又は10/10)	市債	その他	
当初予算額	1,923,658	299,383			1,624,275
前年度予算額	2,156,391	439,973		26	1,716,392

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

③国民健康保険事業

保健福祉子ども局

目的	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とする。
----	---



事業概要	国民健康保険事業	75,402,000千円
	<p>① 保険料率を改定し、療養の給付、後期高齢者支援金等の支払いに必要な財源を確保（1世帯あたり平均17.5%改定）</p> <p>② 激変緩和策として、新たな市独自の減額制度を創設</p> <p>③ 一般会計からの市単独の繰入金を増額し、保険料の値上げを抑制（20億円）</p> <p>④ 医療費の適正化事業 新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健康診査の自己負担額の無料化により、受診率を向上させ、糖尿病等の有病者・予備群へ早期介入の強化 ・ 特定保健指導対象外の受診勧奨者に対して保健師による保健指導の強化 ・ ジェネリック医薬品リーフレットの配布等により、ジェネリック医薬品の使用を促進 <p>⑤ 保険料のコンビニ収納の開始により、被保険者の納付利便性を向上（平成24年度は準備のみ、実施は平成25年度）</p>	

(千円)

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	75,402,000	20,419,569		48,669,631	6,312,800
前年度予算額	71,790,800	18,327,645		48,236,455	5,226,700

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

①子どものための手当・子ども手当

保健福祉子ども局

目的	子育ての経済的負担を軽減し、安心して出産し、子どもが育てられる社会をつくり、次代の社会を担う子どもの育ちを社会全体で応援する。
----	---



事業概要	<p>中学校修了までの子どもを養育している方に対する手当の支給</p> <p>(手当額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳未満の子ども 月額 15,000円 ・ 3歳以上小学校修了前の子ども <ul style="list-style-type: none"> 第1子、第2子 月額 10,000円 第3子以降 月額 15,000円 ・ 中学生 月額 10,000円 ・ 所得超過者 月額 5,000円 <p>※所得制限は、平成24年6月から導入される予定</p> <p>(支給月) 6月、10月、2月</p>
------	---

【これまでの制度の変遷】

○平成22年3月まで

制度名	児童手当		
対象児童	3歳未満		
支給額	3歳以上の子ども		
	第1子、第2子	5,000円	
	第3子以降	10,000円	
所得制限	あり		

○平成23年4月から

制度名	子ども手当		
対象児童	中学校修了までの子ども		
支給額	一律	13,000円	
所得制限	なし		

○平成23年10月から

制度名	子ども手当（特別措置法）		
対象児童	中学校修了までの子ども		
支給額	3歳未満	15,000円	
	3歳以上の子ども		
	第1子、第2子	10,000円	
	第3子以降	15,000円	
	中学生	10,000円	

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/15~10/10)	市債	その他	
当初予算額	11,517,108	9,787,462		713	1,728,933
前年度予算額	14,879,119	13,386,905		619	1,491,595

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

②子ども医療費助成

保健福祉子ども局

目的	すべての子どもが必要な医療を受けることにより、安心して産み、育てることができる環境を整備し、健やかな成長を支援する。
----	--



事業概要	<p>子どもの入院・通院医療費に対して、保険診療にかかる自己負担分の助成</p> <p>(対象の子ども) 中学校卒業までの子ども (保護者の自己負担額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院 0歳児から中学校卒業までの子ども . . . 無料 ・通院 0歳児 . . . 無料 <li style="padding-left: 20px;">1歳児から中学校卒業までの子ども . . . 1回につき500円まで自己負担 <p>(主な改正内容 拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院医療費の助成の対象の拡大 「未就学児童まで」 → 「中学校3年生まで」
------	---

【改正内容】

区分	変更前	変更後
入院	中学校卒業まで	中学校卒業まで
	未就学児：市が直接負担 小中学生： 医療機関で一旦支払い、 申請により助成	未就学児：市が直接負担 小中学生：市が直接負担
通院	小学校就学前 自己負担金以外を市が直接負担	中学校卒業まで 自己負担金以外を市が直接負担 時間外通院は、在宅当番医と急病センターを除き 医療機関で一旦支払い、 申請により自己負担金以外を助成
	入院 なし 通院 0歳児 なし 1歳児以降 1回500円以内 (月4回まで)	入院 なし 通院 0歳児 なし 1歳児以降 1回500円以内 (回数制限なし、毎回徴収)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	1,854,693	12,474		100,064	1,742,155
前年度予算額	1,116,315	125,912		185,953	804,450

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

③市立・私立保育所園庭グリーン化事業

保健福祉子ども局

目的	園庭の芝生化による、保育環境の向上及び芝生の管理等を通じた地域コミュニティの活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>市内保育所の園庭芝生化の実施 ※維持管理は、地域の協力を得て実施していく。</p> <p>1 市立保育所園庭グリーン化事業 新規 2,000千円 @500千円×4園</p> <p>2 私立保育所園庭グリーン化助成 4,000千円 @500千円×8園</p> <p>(保育環境の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心して外遊びができることにより園児の体力や遊びの意欲が向上 ・夏場の屋外温度上昇抑制に貢献 ・自然や昆虫とのふれあいの場の提供 <p>(地域コミュニティ活性化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生の維持管理について地域の協力を得ることで、地域活動の活性化に貢献
------	--



園庭芝生化例



芝生でのイベントの様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,000				6,000
前年度予算額	5,000				5,000

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【新規】

④ 認証保育所施設改修費助成

保健福祉子ども局

目的	保育所待機児童を解消するために、既存の認可外保育施設を活用した新たな制度導入に向けた環境整備を図る。
----	--



事業概要	<p>① 認証保育所とは 認可外保育施設のうち、市が定める職員配置及び施設基準等の条件を満たしている施設をいう。</p> <p>② 認証保育所制度導入スケジュール 平成24年度 保育環境向上のための施設改修費助成 @1,000千円×6施設 平成25年度 認証保育所制度運営開始</p>
------	--

(認証保育所の基準案と他保育所との比較)

	認可保育所	認証保育所 (案)	認可外保育施設
保育室	2歳未満 乳児室 1.65㎡ ほふく室 3.3㎡ 2歳以上 1.98㎡	1.98㎡	1.65㎡
給食	自園調理	規定なし	規定なし
人員基準	0歳児 3:1等	認可基準と 同じ	認可基準と 同じ
有資格者	配置基準の 全員	配置基準の 1/2	配置基準の 1/3
対象	保育に欠ける 0~5歳児	保育に欠ける 3歳未満児	規定なし

※詳細な基準等については、今後要綱を制定予定

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,000				6,000
前年度予算額					

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

⑤養育支援訪問事業

保健福祉子ども局

目的	子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、養育上の諸問題の解決、軽減を図り、子どもの健やかな成長を支援する。
----	---



事業概要	<p>養育支援が特に必要であると判断した家庭に対して、養育支援訪問員がその居宅を訪問し、養育に関する指導、助言等を実施する。</p> <p>(訪問支援の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・出産、育児・発達に関する相談 ・遊びの指導 ・養育者の身体的・精神的不調などに対する相談、指導又は助言 ・授乳、沐浴、おむつ交換などの育児援助 ・掃除、洗濯、調理などの家事支援 <p>(訪問支援の期間)</p> <p>3カ月以内（必要に応じて延長）</p> <p>(対象世帯)</p> <p>40世帯を予定</p> <p>(訪問員数)</p> <p>33人</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	6,438	2,854			3,584
前年度予算額	2,685	1,342			1,343

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

⑥不妊治療費助成

保健福祉子ども局

目的	医療保険が適用されない高額な治療費のかかる特定不妊治療に対して、費用の一部を助成し、不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減する。
----	---



事業概要	(治療対象) 指定医療機関で受けた体外受精、顕微授精 (対象者) 静岡市に住居登録がある、戸籍上の夫婦 (所得制限 730万円未満) (助成内容) 1回につき上限15万円 1年度2回、通算5年度、10回まで ※1年度目の助成回数のみ3回
------	---

[不妊治療費助成事業の実績（申請延件数）]

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
静岡市	465	586	796
静岡県	1,186	1,429	1,819
全国	72,029	84,395	96,458

[不妊治療費助成事業の現状]

- 体外受精や顕微授精に掛かる治療費は、治療内容により10万円～100万円程（平均31万8千円：静岡市）を要し、子どもを望む夫婦にとっては大きな負担
- 平成23年度からは短期間に集中して複数回の治療を行う夫婦が多いため、申請を初年度のみ3回と拡充し、経済的な負担軽減を図っている
- 出生児の2%程度が体外受精、顕微授精による出生と言われている



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	145,824	72,912			72,912
前年度予算額	123,800	61,900			61,900

I 健康・福祉 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築

【**拡充**】

①障害者相談支援事業

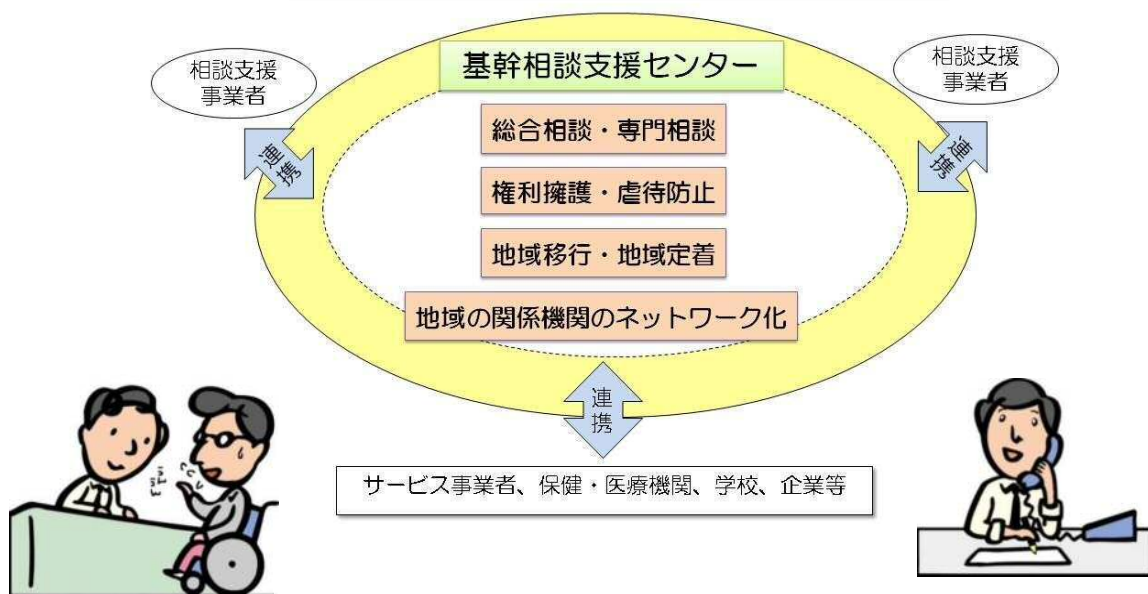
保健福祉子ども局

目的	障害のある人やその家族が地域で安全・安心に生活できるよう、様々な相談に応じ、必要な情報提供や支援を行う。
----	--



事業概要	1 基幹相談支援センターの設置・運営 拡充 24,624千円																
	身近な地域の相談支援事業者では対応できない個別事例への対応や、研修による人材育成など、総合的な相談業務を行うため、これまでの障害者相談支援推進センターの機能を強化し、地域の相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターとして運営する。																
	2 障害者相談支援事業の実施 拡充 169,765千円																
	市内10ヶ所の相談窓口において障害の特性に応じた相談支援事業を実施する。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>身体障害</th> <th>知的障害</th> <th>精神障害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>葵区</td> <td>1ヶ所</td> <td>2ヶ所</td> <td>1ヶ所</td> </tr> <tr> <td>駿河区</td> <td>1ヶ所</td> <td>1ヶ所</td> <td>1ヶ所</td> </tr> <tr> <td>清水区</td> <td>1ヶ所</td> <td>1ヶ所</td> <td>1ヶ所</td> </tr> </tbody> </table>		身体障害	知的障害	精神障害	葵区	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	駿河区	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	清水区	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
	身体障害	知的障害	精神障害														
葵区	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所														
駿河区	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所														
清水区	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所														
	増加する相談件数や権利擁護、就労支援など多様化するニーズに対応するため、平成24年度から相談支援員を増員する。																

基幹相談支援センターのイメージ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	194,389	51,766		584	142,039
前年度予算額	151,308	24,829		584	125,895

I 健康・福祉 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築

【拡充】

②重度心身障害者医療費助成

保健福祉子ども局

目的	入院や通院にかかる医療費を助成することにより、重度の障害のある人の福祉の増進と経済的負担の軽減を図る。
----	---



事業概要	<p>重度の障害のある人が疾病等により医療機関等で受診した場合、その保険診療にかかる自己負担分及び訪問看護基本料を助成</p> <p>【対象となる方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳 1・2 級（内部障害については 3 級まで）を取得している方 ・療育手帳 A を取得している方 ・特別児童扶養手当 1 級の支給対象児童 等 ・精神保健福祉手帳 1 級を取得している方 新規 <p>【助成額】</p> <p>1 ヲ月当り 1 医療機関につき、500 円を超えた保険診療分の自己負担額を助成</p> <p>【利用方法】</p> <p>病院受診時に、窓口で「重度心身障害者医療費助成金受給者証」を提示</p>
------	--

【拡充内容】

平成24年10月から、精神保健福祉手帳 1 級をお持ちの方が新たに対象となります



精神保健福祉手帳

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,305,874			400,002	905,872
前年度予算額	1,228,006	186,089		186,092	855,825

I 健康・福祉 4 人間関係豊かな長寿のまちの確立

【臨時】

①訪問看護支援事業

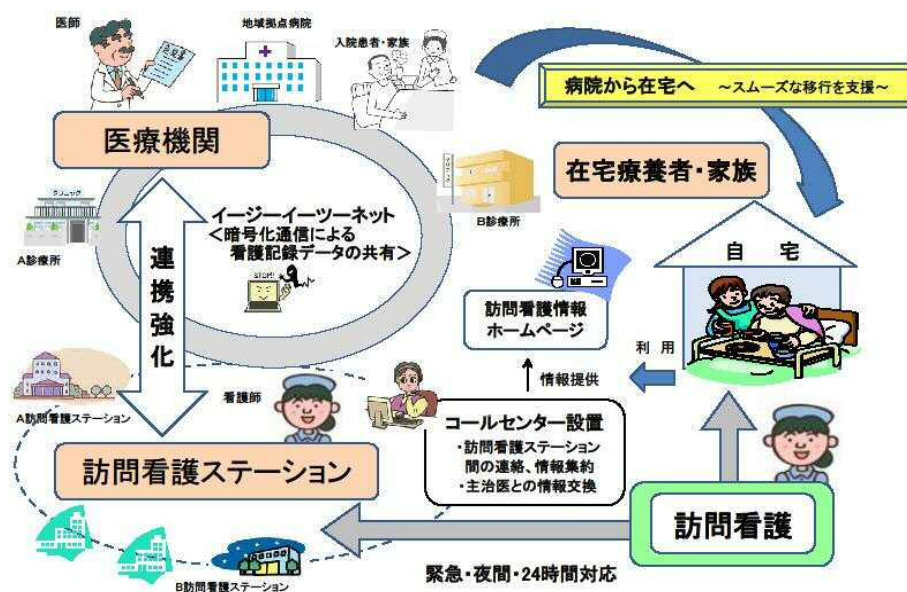
保健福祉子ども局

目的	在宅における看護の充実・強化を図るため、規模が小さく余裕の少ない訪問看護ステーションの運営体制を安定させるとともに自宅での療養環境を整え、医療ケアが必要な要介護者となっても住み慣れた場所で自立した生活を続けられるように支援する。
----	--



事業概要	<p>訪問看護支援事業（H23～24年度）</p> <p>訪問看護に携わる民間事業者へ各事業支援を実施</p> <p>①訪問看護推進協議会の設置・運営</p> <p>②訪問看護支援システム導入事業</p> <p>訪問看護ステーションと医療機関との情報共有システムの構築により、在宅療養者へよりスムーズな対応を行う。又、看護記録等の作業をシステム化することで訪問看護業務の負担を減らし、療養者のニーズに応えやすい体制を整える。</p> <p>③コールセンター設置事業</p> <p>療養者が訪問看護をいつでも安心して利用できる環境とするため、訪問看護の相談窓口や夜間・緊急時の訪問体制の一元化を進める。</p>
------	--

訪問看護支援事業イメージ図



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	14,000	14,000			
前年度予算額	14,000	14,000			

I 健康・福祉 4 人間関係豊かな長寿のまちの確立

【新規・拡充】

②介護保険法に基づく地域支援事業

保健福祉子ども局

目的	被保険者が要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営む事ができるよう支援する。
----	---



事業概要 (主なもの)	1 介護予防・日常生活支援総合事業 新規 467,629千円 (旧介護予防事業からの移行) 予防サービスや生活支援サービスを適切なケアマネジメントにより総合的に提供し、「要支援」と「非該当」を行き来するような高齢者等を継続的に支援
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要支援者及び二次予防事業対象者向け事業 新規 (354,807千円) ・ S型デイサービス事業 拡充 (59,046千円) 28会場増 計231会場
	2 包括的支援事業 474,214千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センター運営 拡充 (470,222千円) 職員の増、資質向上研修による機能強化
3 任意事業 160,400千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症高齢者見守り事業 新規 (540千円) 徘徊認知症高齢者の早期発見のためのメール配信 ・ 配食型見守り事業 新規 (21,913千円) 一人暮らしの要介護者へ配食を通じ安否確認を実施

S型デイサービス事業
活動状況



(千円)

	事業費	特定財源			一般会計 繰入金
		国・県支出金 (37.5/100又は59.25/100)	市債	その他 (50%又は21%)	
当初予算額	1,102,243	580,654		328,038	193,551
前年度予算額	940,406	522,543		243,682	174,181

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

【臨時】

①急病センター・こころの健康センター建設事業

保健福祉子ども局

目的	市の中心部でアクセスの良い東静岡地区に、市域全体の準夜帯の初期救急医療を担う「急病センター」と、こころの健康づくりの中心となる「こころの健康センター」を移転建設し、市民のこころの健康づくりと安心して医療を受けられる環境整備を図る。
----	---



事業概要	<p>【建設地】葵区柚木（東静岡駅周辺土地区画整理事業14街区） 【敷地面積】約3,500 m² 【建物】鉄骨造2階建て 延べ床面積 約2,300 m² 【配置】1階 急病センター 2階 こころの健康センター 【供用開始】平成25年4月（平成23年度からの継続事業）</p> <p><業務内容></p> <p>○ 急病センター 【総事業費：370,500千円】 夜間（準夜帯）における軽症の救急患者に応急診療を提供し初期救急医療の充実を図る。 ・診療科目：内科、小児科、外科 ・診療時間：毎日 午後7時から午後10時まで</p> <p>○ こころの健康センター 【総事業費：346,900千円】 市民のこころの健康の保持増進とこころの病を抱える方々の社会復帰支援等の充実を図る。 ・相談診療事業：うつ病集団認知療法、精神科デイケア事業、自殺者遺族のメンタルヘルス相談、精神保健福祉相談等の実施 ・普及啓発事業：講演会の開催やパンフレット作成等により、こころの健康についての正しい知識の普及</p>
------	---



完成予想イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	458,905	131,196	251,500		76,209
前年度予算額	216,200	70,372	138,300		7,528

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

【臨時】

②集中治療室等整備事業(清水病院)

病院局

目的	清水地域における急性期医療を担う基幹病院として、住民が必要とする救急医療及び高度医療を継続的、安定的に提供するため、集中治療室を設置する。
----	---



事業概要	<p>清水病院における集中治療室等整備に伴う実施設計委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病床数 6床、その他附属諸室 ・ 平成27年4月 稼働予定
------	--



(イメージ) 集中治療室

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金等
		国・県支出金	企業債	その他	
当初予算額	47,000				47,000
前年度予算額	5,565				5,565

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

【拡充】

③がん検診事業・がん対策推進事業

保健福祉子ども局

目的	がん等を早期発見し早期治療につなげるため検診の大切さをPRして、市民の検診を実施し、受診率向上を図る。
----	---



事業概要	1 がん検診事業 500,993千円
	<p style="text-align: right;">拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場などで受診機会のない人を対象に検診を実施 ・ 胃がん検診について、平成24年度からX線検査に加え、内視鏡検査を導入し、受診者ニーズに対応
2 がん対策推進事業 111,691千円	
	<p>国のがん検診推進事業にのっとり、特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん、乳がん及び大腸がん検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し、受診を促進し、がんの早期発見と健康意識の啓発を図る</p>

検診対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診 35歳以上 ・乳がん検診 40歳以上の女性、2年に1回 ・子宮頸がん検診 20歳以上の女性、2年に1回 ・大腸がん検診 40歳以上 ・肺がん検診 40歳以上(必要に応じ喀痰検査を実施) ・前立腺がん検診 50歳以上の男性 ・骨粗しょう症検診 30歳以上の女性 ・歯周疾患検診 40歳以上
-------	---



無料クーポン券・検診手帳

対象者：	子宮頸がん	20.	25.	30.	35.	40歳の女性
	乳がん	40.	45.	50.	55.	60歳の女性
	大腸がん	40.	45.	50.	55.	60歳の男女

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2又は1/3)	市債	その他	
当初予算額	612,684	59,240		300,009	253,435
前年度予算額	602,019	75,661		250,013	276,345

Ⅱ 文化・学習

- 1 生涯学習の推進とまちづくりへの参加
- 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造
- 3 次代を担う人材の育成と環境の整備
- 4 健やかな心と身体を培う
スポーツ・レクリエーションの推進

Ⅱ 文化・学習 1 生涯学習の推進とまちづくりへの参加

【臨時】

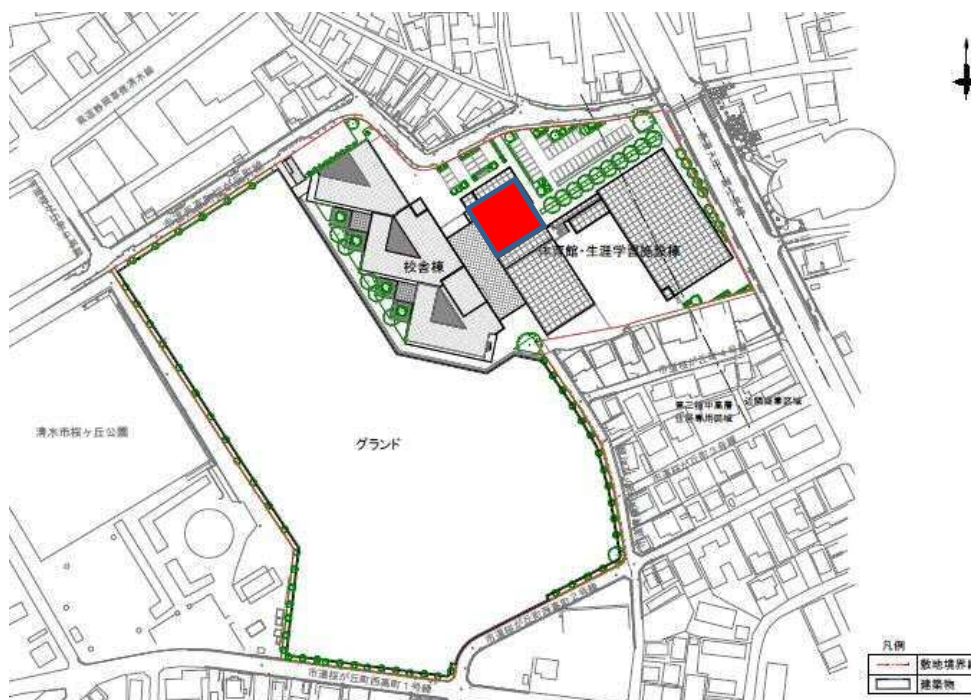
①岡生涯学習交流館改築事業

生活文化局

目的	利用者の安全を確保し、より一層充実した生涯学習活動ができる場所を提供する。
----	---------------------------------------



事業概要	岡生涯学習交流館の改築事業
	<p>(総事業費) 約348,000千円 (建設場所) 清水区桜が丘町 (構造等) 鉄骨鉄筋コンクリート造3階建 (交流館部分は1、2階 約1,000㎡) (事業内容) 平成21年度 市民ワークショップ 平成22年度 地質調査、基本設計 平成23年度 実施設計、既設解体工事 平成24年度 既設解体工事、建設工事 平成25年度 建設工事 平成26年度 供用開始(予定)</p>



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	86,490		64,700		21,790
前年度予算額	12,600		8,400		4,200

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【新規】

①清水文化会館（マリナート）の整備・開館記念事業

生活文化局

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した清水文化センターを清水都心の中心地である清水駅東地区に移転し文化を核とした清水都心の賑わい創出を図る。 ・清水文化会館の開館と施設の性能を広くPRする。
----	---



事業概要	<p>1 清水文化会館整備事業 新規 8,159,365千円</p> <p>(事業名称) 清水駅東地区文化施設整備及び維持管理・運営事業 (施設名称) 静岡市清水文化会館(愛称:マリナート) (所在地) 静岡市清水区島崎町214 (事業手法) PFI (総事業費) 約126億円 (事業期間) 平成21年度～平成38年度 (事業内容) 静岡市清水文化会館の設計、建設、維持管理及び運営 (諸室構成) 大ホール1,513席、小ホール292席、ギャラリー500㎡、リハーサル室、練習室 ほか (事業受託者) 清水文化事業サポート株式会社(SPC) (開館予定日) 平成24年8月1日(水)</p>
	<p>2 清水文化会館管理運営事業 新規 266,065千円</p>
	<p>3 開館記念事業 臨時 5,350千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館記念式典(平成24年8月1日) A O I 芸術監督野平一郎氏による記念公演 ほか ・世界アマチュアオーケストラフェスティバル (平成24年8月17～19日) 青少年及び社会人オーケストラ延べ500名による公演 ・その他、事業受託者(SPC)による開館記念事業が10事業程度実施される予定



清水文化会館完成予想図(外観)



大ホール完成予想図(内観)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (95%)	その他	
当初予算額	8,430,780		7,694,200	446,492	290,088
前年度予算額	14,733				14,733

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【臨時】

②第70期将棋名人戦開催事業

企画局

目的	徳川家康公顕彰400年を迎える平成27年に向け、家康公をキーワードとした地域活性化を図るという機運をさらに高める。
----	---



事業概要	<p>第70期将棋名人戦（家康公顕彰400年事業）七番勝負第4局 家康公とゆかりの深い将棋名人戦を開催する。 （開催日）平成24年5月22日（火）～23日（水） （内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対局（浮月楼） ・大盤解説会（静岡市民文化会館） ・小中学生将棋大会など関連イベント ・紅葉山庭園での歓迎レセプション、対局者による久能山東照宮への参拝
------	--



第69期名人戦第4局対局(弘前市提供)



第69期名人戦記念将棋大会(弘前市提供)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,000				6,000
前年度予算額					

II 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【新規】

③シズオカ×カンヌウィーク開催費助成

経済局

目的	<p>姉妹提携をしているカンヌ市で開催されるカンヌ映画祭にあわせて実施するイベント「シズオカ×カンヌウィーク2012」への支援を通じて、国外、国内へ効果的なプロモーションを行い、まちの賑わいづくりの創出と本市を訪れる観光客の増加を図る。</p>
----	--



事業概要	<p>シズオカ×カンヌウィーク開催助成</p> <p>カンヌ映画祭にあわせて葵区・清水区中心市街地で開催されるシズオカ×カンヌウィーク2012に対する助成。</p> <p>(名称) シズオカ×カンヌウィーク2012</p> <p>(内容) ・ 野外映画フェスティバル ・ シズカンマルシェ ほか</p> <p>(会期) 平成24年5月25日(金)～27日(日)</p> <p>(会場) 葵スクエア、青葉シンボルロード、清水マリンパーク ほか</p> <p>(主催) 静岡×カンヌ×映画プロジェクト実行委員会</p>
------	---



野外映画



マルシェ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【臨時】

④高等学校応援団フェスティバル開催費助成

経済局

目的	高等学校応援団フェスティバルを通じて、市内外からの参加者との交流を促進し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	---



事業概要	<p>高等学校応援団フェスティバル開催費助成</p> <p>静岡市中心市街地を舞台に応援アトラクションを披露する高等学校応援団フェスティバルの開催に対する助成。</p> <p>(名称) 高等学校応援団フェスティバル (開催日) 平成24年6月17日(日) (会場) 青葉シンボルロード、静岡駅北口地下イベント広場ほか (主催) 静岡県高等学校応援団フェスティバル実行委員会</p>
------	---



提供：山梨県高等学校応援連盟

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,000				1,000
前年度予算額					

II 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑤静岡まつり開催費助成

経済局

目的	徳川家康公にちなんだイベント等の開催により、まちの賑わいづくりを創出し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>静岡まつり開催費助成</p> <p>大御所花見行列や夜桜乱舞など、静岡の春の風物詩である第56回静岡まつりの開催に対する助成。</p> <p>(名称) 第56回静岡まつり (会期) 平成24年4月6日(金)～8日(日) (会場) 駿府公園周辺 (主催) 静岡まつり実行委員会</p>
------	---



大御所花見行列



夜桜乱舞

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	57,465				57,465
前年度予算額	57,465				57,465

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑥安倍川花火大会開催費助成

経済局

目的	安倍川河川敷での花火大会開催により、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	------------------------------------



事業概要	<p>安倍川花火大会開催費助成</p> <p>静岡県中部地区を代表する、玉数約1万5千発を打上げる安倍川花火大会の開催に対する助成。 (名称) 第59回安倍川花火大会 (開催日) 平成24年7月28日(土) (会場) 安倍川河川敷 (主催) 安倍川花火大会本部</p>
------	--



安倍川花火大会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	32,500				32,500
前年度予算額	32,500				32,500

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【拡充】

⑦みなと祭り開催費助成

経済局

目的	清水を代表する夏祭りである清水みなと祭りの開催により、まちの賑わいづくりを創出し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	---



事業概要	<p>みなと祭り開催費助成</p> <p>港かっぽれ総おどりや海上花火大会などのイベントを行う第65回清水みなと祭りの開催に対する助成。</p> <p>(名称) 第65回清水みなと祭り</p> <p>(内容) ・港かっぽれ総おどり ・海上花火大会 ・かっぽれ総おどり新曲作成 (第65回記念事業) 臨時</p> <p>(期間) 平成24年8月3日(金)～5日(日) ほか</p> <p>(会場) さつき通り、清水港日の出埠頭ほか</p> <p>(主催) 清水みなと祭り実行委員会</p>
------	---



海上花火大会



港かっぽれ総おどり

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	61,120				61,120
前年度予算額	51,120				51,120

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑧大道芸ワールドカップ開催費助成

経済局

目的	大道芸を中心とするイベント等を通じて、まちの賑わいづくりを創出し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	---



事業概要	<p>大道芸ワールドカップ開催費助成</p> <p>国内はもとより世界各国からあらゆるジャンルのアーティストが集結し、大道芸（パフォーミングアート）を披露する大道芸ワールドカップ in 静岡2012の開催に対する助成。</p> <p>（名称）大道芸ワールドカップ in 静岡2012 （開催日）平成24年11月1日（木）～4日（日） （会場）駿府公園、静岡駅前中心市街地 ほか （主催）大道芸ワールドカップ実行委員会</p>
------	---



2011年優勝者
デュオ ストラホフ



駿府会場の様子（2011年）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	87,480				87,480
前年度予算額	107,480				107,480

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【臨時】

⑨久能山東照宮関連事業

生活文化局

目的	<p>国宝指定された久能山東照宮には、建造物のほか歴史資料、美術工芸品等多様な文化財が保存されている。家康没後400年に向けて久能山の歴史を総合的に調査研究し、また保存継承に向けた取り組みを実施することにより、久能山の価値を全国にアピールするための基盤作りを行う。</p>
----	--



事業概要	<p>1 久能山東照宮の歴史的総合調査 2,153千円 久能山の歴史を体系的に明らかにするため、歴史、民俗、地質、植生等の専門家からなる調査委員会を組織し、全国を対象にした調査研究を進める。(平成23~27年度)</p> <p>2 久能山東照宮美術工芸品等防災施設事業費助成 13,077千円 国宝・重要文化財に指定された美術工芸品を保管する施設の空調設備等の改修事業に対し助成する。</p>
------	--



国宝・久能山東照宮

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,230				15,230
前年度予算額	8,573				8,573

II 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【臨時】

⑩歴史文化施設検討事業

生活文化局

目的	長い歴史と多彩な文化に育まれた静岡の歴史文化遺産の学術研究の拠点として、静岡の歴史や文化を広く市民に紹介するとともに、観光の核ともなる歴史文化施設の整備を目指す。
----	---



事業概要	1 施設基礎調査 新規 6,489千円
	建設検討委員会の開催や施設基礎調査を実施し、施設整備の具体的な検討を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想に基づき、施設整備における具体的な検討、整理を進め、整備計画等の素案作成などを行う。 ・施設建設の基礎資料となる歴史文化施設の社会的影響や効果について分析調査等を実施する。 ・「歴史文化施設建設検討委員会」を開催し、具体的な検討・整理を進めるうえでの、学術的及び専門的な見地からの意見や市民の視点に立った意見を聴取する。
	2 歴史資料調査 臨時 7,800千円
	歴史文化施設で有効活用することを目的に、静岡市に関連する歴史や文化に関する資料の所在や内容を確認・体系化するため、全国を対象に調査を実施する。（平成23～27年度）



東海道図屏風 右雙（静岡市所蔵 県指定文化財）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,289				14,289
前年度予算額	11,073				11,073

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【拡充】

①学校応援団推進事業

教育委員会事務局

目的	地域ぐるみで教育や子育てを進めていくために、学校と保護者、地域住民が連携し、地域ボランティアによる学校を応援する体制づくりの推進を図る。
----	--



事業概要	<p>①市内の13ブロックに学校支援地域本部を設置し、ブロック内の拠点として学校に先行事例等を発信することで、市内小中学校全129校における学校応援団活動の拡大を図る。 拡充</p> <p>②学校支援地域本部は、学校に対して学校応援団の活動に必要なボランティアの情報や物品などの提供を行う。 拡充</p> <p>※学校支援地域本部の役割 学習、環境整備、学校安全、諸課題対応など、学校からの支援要請に対し学校応援団への連絡・調整などを実施</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	16,162	3,198			12,964
前年度予算額	12,835	4,278			8,557

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

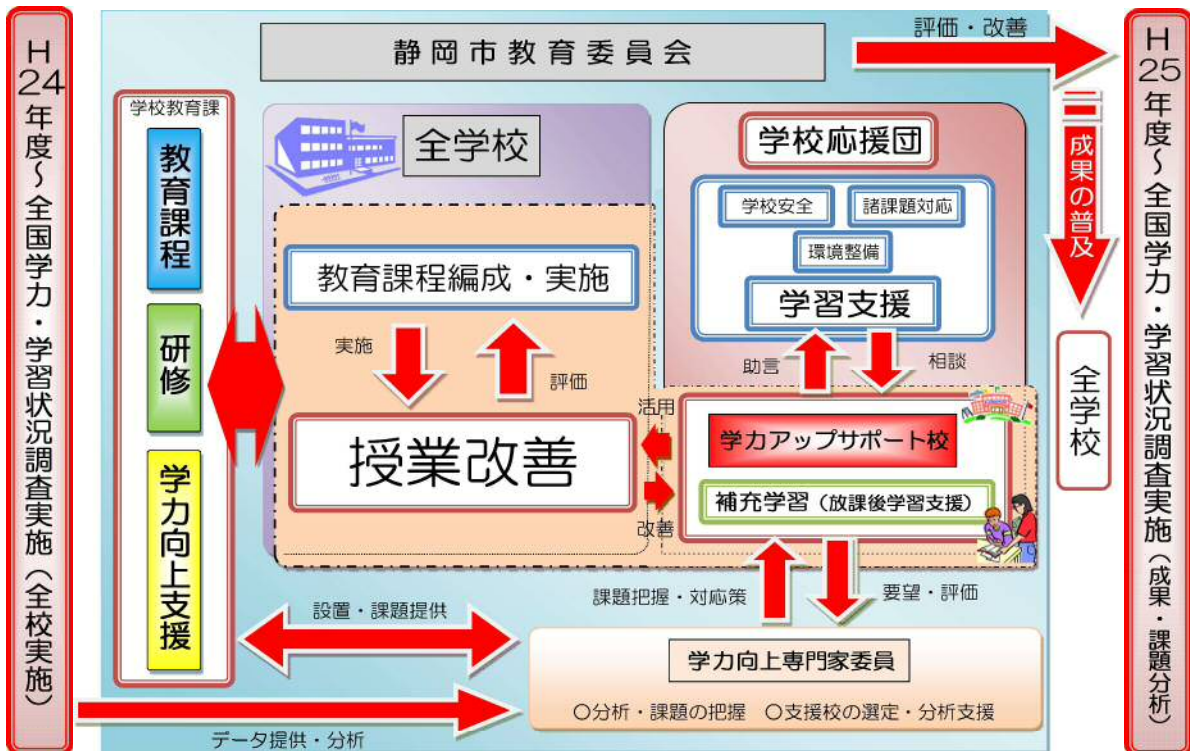
【新規】

②学カアップサポート事業

教育委員会事務局

目的	有償ボランティアによる放課後の学習指導を行うなど、児童生徒の学力向上を支援する。
----	--

事業概要	<p>①全国学力・学習状況調査の集計分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国学力・学習状況調査（文部科学省）」の集計分析による課題及び学習状況の把握を行う。 ・授業や生徒指導、学習環境等の改善を図る。 <p>②学カアップ支援員の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣を希望する学校の中から、全国学力・学習状況調査の分析結果をもとに学カアップサポート校（6校）を選定する。 （対象）小学校5・6年生 （人数）1校当たり4人 合計24人 （学習指導）1回1時間・年間44回 ※学校応援団推進事業の「学習支援」の一部として実施する。
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,798				14,798
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【拡充】

③学校図書館教育推進事業

教育委員会事務局

目的	子どもたちが本に親しむことにより、読書量の増加や調べ学習の充実が図れるよう学校図書館の機能を向上させる。
----	--



事業概要	<p>子どもたちと本をつなぐ架け橋として、学校司書を配置する。</p> <p>①学校司書配置校 97校 (配置基準) 従前の10学級以上を8学級以上の学校(小学校62校・中学校35校)とする。 拡充</p> <p>②配置内容 (時間数) 1日4時間 (日数) 年間170日以内(12学級以上の学校) 年間129日以内(8~11学級の学校)</p> <p>③学校司書の職務</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵書の整理、本の配置の工夫、季節に応じた掲示、図書だよりの発行などにより、学校図書館の環境を整備する。 学級担任、教科担任と連携し、調べ学習や、授業に関連が深い資料の選書をサポートする。
------	---



学校図書館の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	56,948				56,948
前年度予算額	56,786				56,786

II 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【臨時】

④市立清水桜が丘高等学校整備事業

教育委員会事務局

目的	静岡県と共同で策定した「静岡市内の公立高等学校の共同再編計画（平成20年1月）」に基づき、県立庵原高校と市立清水商業高校を再編整備する。
----	--



事業概要	<p>①校舎建設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨鉄筋コンクリート造5階建 延床面積 12,360㎡ ・平成23～24年度継続事業 3,304,000千円 (平成24年度事業 1,975,191千円) <p>②体育館等建設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造 ・大体育館2階建 小体育館3階建 ・延床面積 約5,200㎡（屋上プール、視聴覚ホールを含む） ・平成24～26年度継続事業 1,767,000千円 (平成24年度事業 169,000千円) <p>③平成25年度開校に向けた諸準備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校歌・校章作成、新校舎用物品購入等 112,217千円
------	--



校舎完成予想図（西側）



校舎完成予想図（東側）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	2,609,022	94,820	2,263,200		251,002
前年度予算額	1,495,980	30,591	1,235,000		230,389

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進 【新規】

① プロ野球地元球団創設構想推進事業

企画局

目的	プロ野球地元球団創設に向けて、プロ野球球団のフランチャイズとしてのポテンシャル、創設による地域経済の発展可能性や課題についての基礎的調査等を行う。
----	---



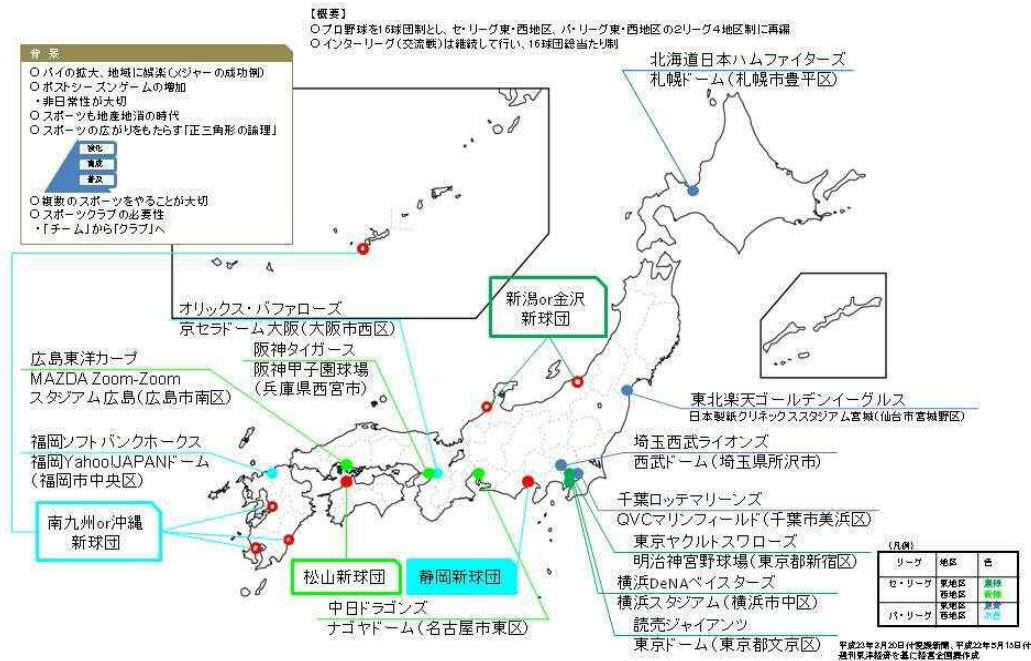
事業概要	<p>プロ野球地元球団創設構想基礎調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元経済への波及効果測定 ・ 経済界、野球団体等意識調査 ・ 日本プロ野球機構に提言するための課題調査
------	---

※プロ野球16球団構想

まちみがきアドバイザーである二宮清純氏が提唱する構想であり、現在12球団で行われているプロ野球を16球団に拡大し、2リーグ4地区制に再編しようとするものである。

本構想では、プロ野球の空白地域である新潟・金沢(北信越)、静岡、松山市(四国)、宮崎・沖縄(南九州・沖縄)への新球団設置を提起している。

二宮清純氏のプロ野球16球団構想



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,500				3,500
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進 **【拡充】**

②ホームタウン次世代育成プロジェクト事業

生活文化局

目的	静岡市サッカーフレンドシティ計画に基づき、サッカーでみんなが一つに繋がるまちづくりを推進するため、地域資源であるエスパルスを活用し、ホームタウンにおける青少年の健全育成を図る。
----	--



事業概要	<p>エスパルスを活用した教育及び子育てサポート事業を実施する。</p> <p>①エスパルスハロープロジェクト事業 新規 新生児訪問事業において、エスパルスオリジナルベビースタイを配布し、子育てで繋がる地域コミュニティを推進する。 (年間約6,000人の新生児が対象) ※清水エスパルスの誕生20周年を記念してスタートする、ホームタウンにおける子育て応援事業の第1弾(市・エスパルスの連携事業)</p> <p>②エスパルス教育サポート事業 エスパルスや地域と連携し、静岡版の魅力ある授業を提案する「エスパルスドリーム教室」を実施する。 (実施期間)平成24年6月～平成24年12月 (実施校数)市内小中学校 15校(予定) (授業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エスパルスの選手及びコーチと一緒に学ぶ参加型教育授業 算数や理科などの学習内容をサッカーと結びつけて学ぶとともに、講師のキャリアや夢について話を聞く。 ・クラブ職員の仕事を学ぶキャリア教育授業 サッカークラブを支える裏方の仕事に着目し、営業企画や広報などを題材にした授業をエスパルス職員が行う。 <p>※授業の進行は、教育関係への就職を目指す学生等が行う。</p>
------	---



エスパルスドリーム教室
道のり・速さ・時間の授業(算数)



エスパルスドリーム教室
人体のつくりと運動の授業(理科)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	11,353			3,600	7,753
前年度予算額	8,251				8,251

II 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進

【拡充】

③学校体育施設利用事業

生活文化局

目的	<p>住民にとって身近な学校体育施設を、地域におけるスポーツの拠点とするため、各学校の運営協議会に登録した団体に対して開放する。</p> <p>更に、より多くの地域住民が利用できるよう、個人でも参加可能なスポーツイベントの開催や既存団体への加入を促進し、さらなる地域スポーツの振興を図るため、地域クラブ活動事業を平成24年度から実施する。</p>
----	---



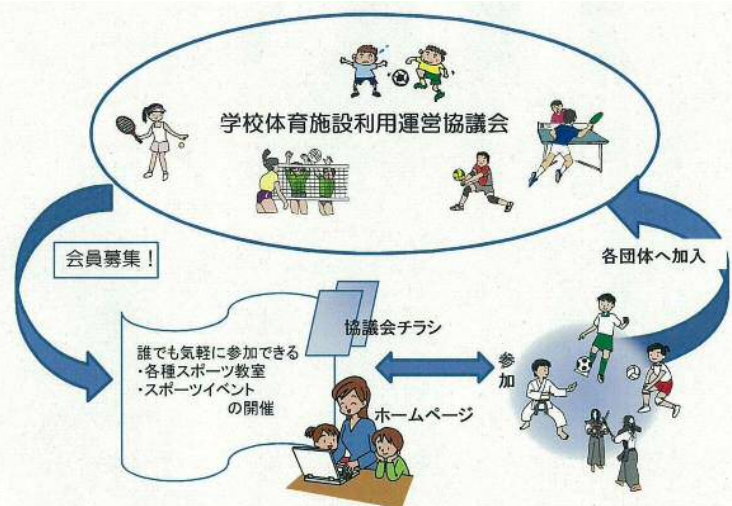
事業概要	<p>地域クラブ活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報活動における利用状況の可視化 各学校体育施設において行われている種目や実施時間、会員募集等の情報を広報誌とホームページで発信する ・ スポーツイベント、スポーツ教室 地域住民を対象にスポーツイベントやスポーツ教室を実施する。
------	--

地域住民の誰もが身近にスポーツができる機会の創出

- ・ 既存団体の活動を知り、一人からでも加入することができる。
- ・ 既存団体の会員が増加することにより、継続的に活発な活動ができる。
- ・ 誰でも気軽に参加できるイベントの開催により、地域にスポーツを親しむ場ができる。



学校を拠点としたスポーツ活動を通して、住民の交流、地域コミュニティの醸成



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	22,594			5,000	17,594
前年度予算額	18,509				18,509

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進
【臨時】

④日本平動物園再整備事業

生活文化局

目的	動物の生態や野生動物の保護、環境問題などについて楽しみながら学ぶことのできる動物園を目指す。 合言葉は、「驚きと感動、さらには夢を伝える動物園」。
----	--



事業概要	<p>日本平動物園再整備事業 総事業費：約6,900,000千円 事業期間：平成19年度～平成24年度 (平成24年度事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オランウータン舎・草食獣舎建設工事 ・(仮称)いきものふしぎ館改修工事 ほか
------	--



オランウータン舎（奥側）・草食獣舎（手前側） イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (95%)	その他	
当初予算額	834,800		758,500	70,000	6,300
前年度予算額	1,377,386	175,850	1,074,700	9	126,827

Ⅲ 生活環境

- 1 環境低負荷型都市の建設
- 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出
- 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進
- 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【拡充】

①地球温暖化対策事業費助成

環境局

目的	温室効果ガス排出量の削減に寄与する太陽光発電システムの導入及びエコアクション21の認証の取得を促進し、地球温暖化対策を推進する。
----	--



事業概要	住宅に太陽光発電システムを設置した者及び環境マネジメントシステムであるエコアクション21の認証を取得した事業者に対し、助成を行う。
	1 住宅用太陽光発電システム設置費助成 拡充 60,000千円
	2 エコアクション21取得費助成 600千円

【期待される効果】

1. 環境への貢献

- ・CO₂排出量削減効果 1,613kg-CO₂/世帯・年
(平均的な世帯が一年間に排出するCO₂の30%強に相当)
- ※ 1世帯あたり太陽電池の最大出力4kWで試算

- ・再生可能エネルギーの普及拡大

2. 市民・事業者の環境意識の向上



太陽光発電パネル

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	60,600			4,725	55,875
前年度予算額	24,600			3,150	21,450

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

②エネルギー消費量「見える化」推進事業

環境局

目的	目には見えないエネルギー消費量や二酸化炭素の排出量を「見える化」することにより、省エネへの取組を促進し、本市の地球温暖化対策を推進する。
----	--



事業概要	<p>市民・事業者に対する省エネナビ貸出事業を実施するとともに、市有施設の省エネ・節電対策として、ピーク時の電力使用量を抑制するためのデマンド監視システムをモデル的に設置する。</p> <p>1 省エネナビ貸出事業 30台 626千円</p> <p>2 電力デマンド監視システム設置事業 10施設 650千円</p>
------	--



省エネナビ

【期待される効果】

- ・ 現状（電力使用量）を把握することによりムダに気づく
- ・ 省エネ行動を実践することによる効果（削減量）をリアルタイムに把握できる
- ・ 家庭においては家計の節約、事業者は経費削減につながる

- ・ 施設管理者の省エネ意識の高揚
- ・ 効果の高い省エネ行動を他の市有施設に水平展開を図ることによる経費削減
- ・ 地球温暖化対策実行計画、省エネ法で掲げる目標値の達成



電力デマンド監視システム（市有施設へ設置）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,276				1,276
前年度予算額	1,894				1,894

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【臨時】

③次世代自動車普及促進事業

環境局

目的	近年増加傾向にある運輸部門からの二酸化炭素排出量を削減するため、次世代自動車の普及促進を図り、本市の地球温暖化対策を推進する。
----	---



事業概要	<p>走行時に二酸化炭素を排出しない電気自動車を公用車に導入する。</p> <p>電気自動車購入 1台 3,758千円</p>
------	---

【期待される効果】

1. 環境への貢献
次世代自動車の普及により、地球温暖化・排ガス（大気汚染）対策が推進される。
 - ・CO₂排出量削減効果 2,820kg-CO₂/台・年
※年間走行距離12,000km/年で試算（普通乗用車（ガソリン、1.5L）との比較）
2. 経費の削減
 - ・燃料代削減効果 約200,000円/台・年
※年間走行距離12,000km/年で試算（普通乗用車（ガソリン、1.5L）との比較）
3. 初期需要の創出
電気自動車の魅力、メリット等の情報発信により、初期需要の創出が期待される。



電気自動車

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,758			670	3,088
前年度予算額	9,500			1,140	8,360

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【新規】

④防犯灯LED化事業

生活文化局

目的	防犯灯のLED化に、自治会・町内会と行政が連携して取り組み、市民協働による省エネ社会の推進を実現する
----	--



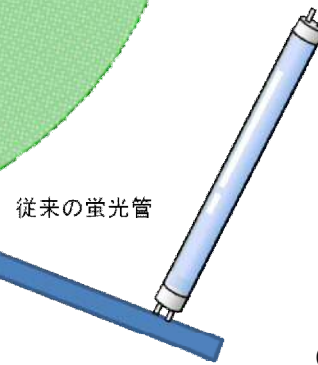
事業概要	1 LED切替事業費助成 新規 48,000千円 管交換により既設防犯灯のLED化を行う自治会・町内会に対しての事業費助成 @10,000円/灯×4,800灯 【協働の取組】 自治会・町内会と市が連携して計画的にLED化に取り組む
	2 防犯灯設置費助成 制度改正 10,059千円 LEDの防犯灯を設置する自治会・町内会に対しての事業費助成 @20,000円/灯×490灯 ポール加算 9,000円/本×30本 【制度改正点】 LED化を推進するため、補助対象をLEDに限定

LED化により期待される効果

- 1 使用電気量の削減
1灯あたり約45%、年間約1,100円の節減見込み ※(12年で償却)
 - ・市補助金(防犯灯電気料金助成)の減少
 - ・CO2排出量の削減
- 2 管理者(自治会・町内会等)の負担軽減
 - ・管交換サイクルの長期化による交換作業・経費の減
 - ・清掃等メンテナンスの負担軽減(虫がつかない)
- 3 市民の環境意識の向上



※20w蛍光管を8wLED管に交換した場合



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	58,059				58,059
前年度予算額	11,559				11,559

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

⑤静岡版「もったいない運動」推進事業

環境局

目的	静岡版「もったいない運動」を展開し、市民に4R意識の定着・向上を図ることにより、ごみ減量化、資源化を推進し、循環型社会の構築を目指す。
----	---



事業概要	1 資源循環センター啓発施設の運営事業 3,785千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境大学の運営 ・ 企業の環境活動とのタイアップ ・ 市主催の環境講座の開催 ・ 児童、生徒に向けた環境学習の推進 ・ 4Rに関する情報提供、各種啓発事業等
	2 ごみリサイクル展開催事業 2,578千円
	3 雑紙重点回収等推進事業 1,610千円

【期待される効果】

- ・ ごみ総排出量の削減
- ・ 環境負荷の軽減、ごみの減量意識の醸成
- ・ 環境大学修了生の各種研修会での講師としての活動



環境大学
(産学官民による環境学習リーダーの育成)



環境講座
(企業とのタイアップ)



児童に向けた環境学習
(沼上資源循環センター 展示室)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,973			10	7,963
前年度予算額	8,869			10	8,859

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

①水道施設整備事業

上下水道局

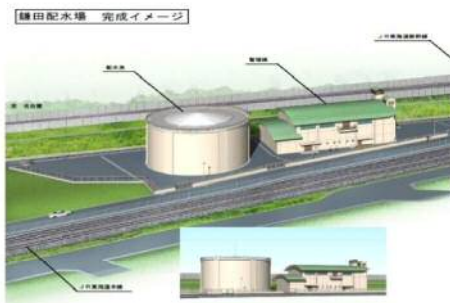
目的	安全でおいしい水の安定供給と災害・湯水時における水の安定供給の強化を図る。
----	---------------------------------------



事業概要	1 水の相互運用（北部ルート）事業	774,500千円
	① 仮称中部配水場築造工事 (継続費平成22年～平成24年度)	302,000千円
	② 送水管布設工事 麻機配水池～仮称中部配水場 庵原配水場～仮称中部配水場	472,500千円 377,500千円 95,000千円
	2 水道施設拡充・更新事業	1,999,000千円
	① 鎌田配水場築造工事 (継続費平成22年～平成24年度)	1,428,000千円
	② 由比第1浄水場改修工事 (継続費平成22年～平成25年度)	571,000千円



水の相互運用（北部ルート）事業基本位置図



鎌田配水場完成イメージ



由比第1浄水場改修工事施工状況 (千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/4)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	2,773,500	64,750	1,808,000		900,750
前年度予算額	2,617,300	19,200	1,785,000		813,100

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

②公共下水道事業（污水）

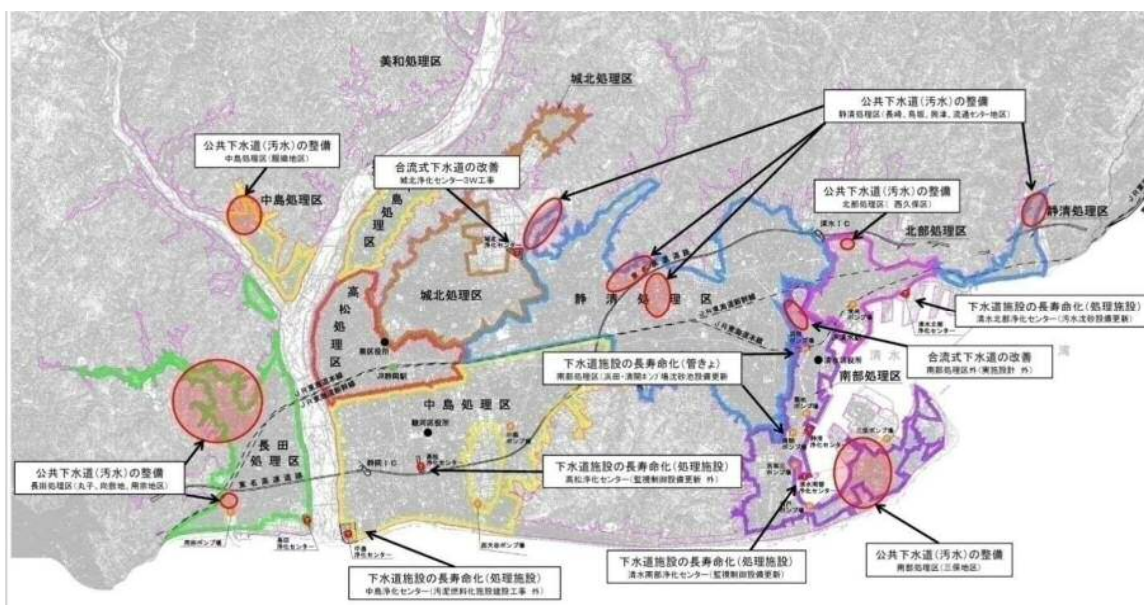
上下水道局

目的

都市の健全な発達、公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図ると共に、東海地震等への対応強化のため、ライフラインである下水道施設等の耐震化を推進する。

事業概要

- 1 公共下水道（污水）の整備 3,854,179千円
 快適な生活環境を確保するため、服織、丸子、鳥坂地区などの未普及地区に23,400m污水管きよを整備する。
- 2 合流式下水道の改善 290,500千円
 合流式下水道区域からの雨天時の放流水質を改善するため、城北浄化センター3W工事などを実施する。
- 3 下水道施設の長寿命化（管きよ） 1,250,103千円
 老朽化した污水管きよやポンプ施設（浜田、清開ポンプ場沈砂池設備等）について更新工事などを実施する。
- 4 下水道施設の長寿命化（処理施設） 1,015,241千円
 下水道汚泥の有効利用及び環境に配慮するために、中島浄化センターにおいて汚泥燃料化事業などを実施します。
- 5 下水道施設の耐震化（管きよ） 890,000千円
 大規模地震に備えるため、中原、江尻地区などの污水管きよに対し管更生や継手部分の補強など11,030mの整備をします。
- 6 下水道施設の耐震化（処理施設） 324,000千円
 震災時における物的被害を軽減するため、高松浄化センターほか3施設の耐震化工事などを実施します。



1～4の箇所図



(施工前)



(施工後)

5 下水道施設の耐震化（管きよ）



6 下水道施設の耐震化（処理施設）を実施する中島浄化センター

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	8,303,084	2,410,188	5,002,787		890,109
前年度予算額	8,785,696	2,609,995	5,222,047		953,654

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

③駿府城公園再整備事業

都市局

目的	全国に誇れる公園を目指し、駿府城公園内に坤櫓を建設する。
----	------------------------------



事業概要	駿府公園整備計画（第4工区）に基づき、坤櫓を建設する。	
	1 坤櫓建設事業	148,971千円
	(事業期間) 平成23～25年度 (建築面積) 253.57㎡ (構造) 木造2階建 (総事業費) 489,000千円	
	2 石垣改修工事	78,225千円
	(事業期間) 平成24年度	
	3 内部展示ソフトウェア開発	50,000千円
	(事業期間) 平成24～25年度 (総事業費) 94,000千円	

【駿府城公園再整備事業に期待される効果】

- 1 歴史的遺産の保存、再整備
坤櫓などの復元によって、文化資産の次世代への継承が図られる
- 2 都心部の公園機能の強化
市民の憩いの場として、また各種イベントスペースとして、幅広い活用ができる。
- 3 防災機能の確保
災害時における避難広場としての利用ができる。



坤櫓完成イメージ



坤櫓建設予定地からの風景

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、4.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	277,196	127,238	112,400		37,558
前年度予算額	34,900	13,500	14,800		6,600

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

④南アルプスユネスコエコパーク登録推進事業

環境局

目的	南アルプスの生態系・生物多様性などを広く国内外にアピールし、世界自然遺産登録をより一層推進するため、ユネスコエコパーク登録を目指す。
----	--



事業概要	<p>ユネスコエコパークへの登録を推進すると共に、国内外へ情報を発信する。</p> <p>また、南アルプス世界自然遺産登録に向け、学術的知見の集積などの取り組みを推進する。</p> <p>1 ユネスコエコパーク登録推進事業 5,029千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トム・ソーヤ南アルプスチャレンジキャンプ（井川少年自然の家）での南アルプス環境教育の実施 ・ユネスコエコパーク啓発用冊子の作成 ・南アルプスリレー講演会の開催 ・南アルプス世界自然遺産登録推進協議会（南アルプスに関係する10市町村で構成）による登録推進 <p>2 南アルプス学術調査 1,500千円</p> <p>3 南アルプス地域エコツーリズム推進事業 20,000千円</p>
------	--



南アルプス（赤石岳）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	26,529	20,000			6,529
前年度予算額	26,173	20,000			6,173

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【臨時】

①津波避難施設整備事業

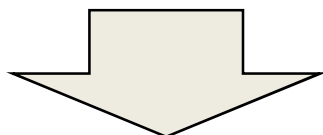
総務局

目的	津波の襲来から市民の生命を守るため緊急避難場所を確保する。
----	-------------------------------



事業概要	高台や津波避難ビルへ短時間で避難することが困難な区域へ津波避難施設を整備する。 平成24年夏以降に示される国・県の被害想定をふまえ、調査設計し、整備していく。
------	--

「東海・東南海・南海地震の3連動に関する地震動・津波想定」の取りまとめ
第4次地震被害想定公表



高台や津波避難ビルへ
避難することが困難な区域

津波避難施設整備

整備例



三重県志摩市
(鉄骨造)



三重県大紀町
(鉄筋コンクリート造)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	300,000	150,000	135,000		15,000
前年度予算額					

(千円)

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【臨時】

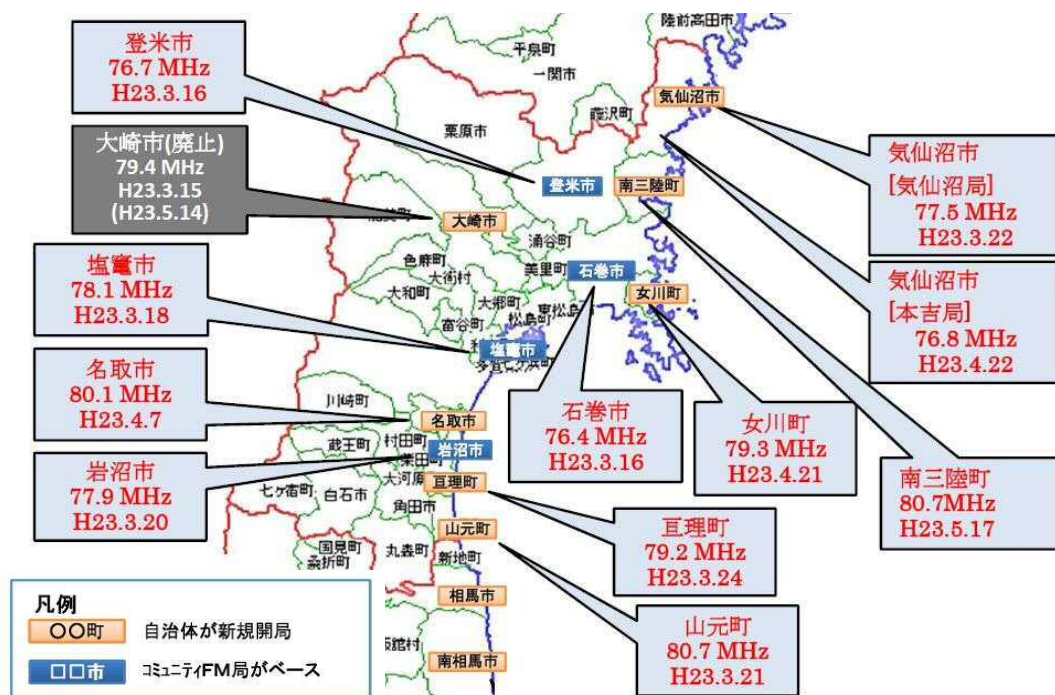
②防災レポーター派遣事業

総務局

目的	災害時に不可欠の地域情報インフラとして大きな役割が期待されるコミュニティFM放送と地域とのネットワークを強化し、地域防災力の向上を図る。
----	--



事業概要	<p>「防災レポーター」を自治会・企業へ派遣し、防災対策や課題などの取材、レポートを行い、放送する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティFM放送局 FM-Hi!、マリンパル ・放送 月～金曜日の5分間番組(各局200回)
------	---



東日本大震災における臨時災害放送局の開設状況 (宮城県)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	11,800	11,800			
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

③住宅・建築物耐震対策事業

都市局

目的	民間が行う住宅、建築物の耐震対策を支援し、東海地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	---



事業概要	1 わが家の専門家診断事業 13,500千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断を行うため専門家を派遣する。 予定件数 300件
	2 住宅・建築物耐震診断補強計画策定事業費助成 72,979千円
	昭和56年5月末以前に建築された住宅及び建築物の耐震診断又は補強計画策定を行う所有者に対し、費用の一部を助成する。 木造住宅の補強計画 300件など
	3 木造住宅耐震補強事業費助成 122,500千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断又は補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 一般世帯 125件 高齢者・障害者世帯 125件



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (国1/2、県3/8ほか)	市債	その他	
当初予算額	208,979	153,299			55,680
前年度予算額	146,900	104,760			42,140

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

④公共下水道事業（雨水・浸水対策プラン事業）

上下水道局

目的	「静岡市浸水対策推進プラン」に基づき浸水対策地区の被害軽減を図る。
----	-----------------------------------



事業概要	<p>公共下水道（雨水）の整備</p> <p>浸水被害の軽減を図るため、下川原地区において、国道150号に雨水貯留管を整備するほか、飯田地区において、高橋雨水ポンプ場用地取得等を実施します。</p>
------	---



国道150号に埋設予定の雨水貯留管のイメージ

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	1,591,223	622,612	823,213		145,398
前年度予算額	1,229,621	512,185	611,853		105,583

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑤河川改修事業（浸水対策推進プラン事業）

建設局

目的 市管理河川の浸水対策のための河川改修等を実施し、災害の未然防止及び浸水被害の軽減を図る。

事業概要 二級河川浜川、準用河川安東川、山ノ神川の改修
能島雨水貯留施設整備事業 ほか



※太字：河川対策事業 26地区

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/6)	市債 (90、100%)	その他	
当初予算額	1,155,200	64,000	1,069,200		22,000
前年度予算額	451,000	56,000	301,600		93,400

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【臨時】

⑥消防庁舎建設事業

消防局

目的	多様化する災害に対する消防体制の充実強化を図ることにより、市民の安全安心を確保する。
----	--



事業概要	<p>消防本部・石田消防署庁舎建設事業</p> <p>(総事業費) 約3,654,000千円</p> <p>(建設場所) 駿河区南八幡町</p> <p>(構造等) 鉄骨鉄筋コンクリート造6階建て</p> <p>(事業内容)</p> <p>平成22年度 地質調査</p> <p>平成23年度 基本設計</p> <p>平成24年度 実施設計、発掘調査など</p> <p>平成25年度 建設工事、造成工事</p> <p>平成26年度 建設工事</p> <p>平成27年度 指令センター整備</p> <p>平成28年度 供用開始(予定)</p>
------	--



新消防庁舎建設予定地

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	190,539		69,700	278	120,561
前年度予算額	40,000				40,000

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【臨時】

⑦消防団庁舎整備事業

消防局

目的 地域に密着した消防団活動の確保と災害対応力の強化を図る。

消防団庁舎建設事業

事業概要

- ・ 建設用地の確保を実施する。
静岡第29分団（大原）、静岡第29分団（富沢）
- ・ 建設準備として実施設計業務等を実施する。
静岡第29分団（大原）、静岡第39分団（中島）、
清水第15分団（杉山）
- ・ 建設工事等を実施する。
静岡第2分団（双葉町）、清水第14分団（横砂本町）



静岡第2分団（双葉町）本部庁舎



清水第14分団（横砂本町）支部庁舎

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	113,798	42,500	46,500		24,798
前年度予算額	108,462		73,300	10,101	25,061

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【臨時】

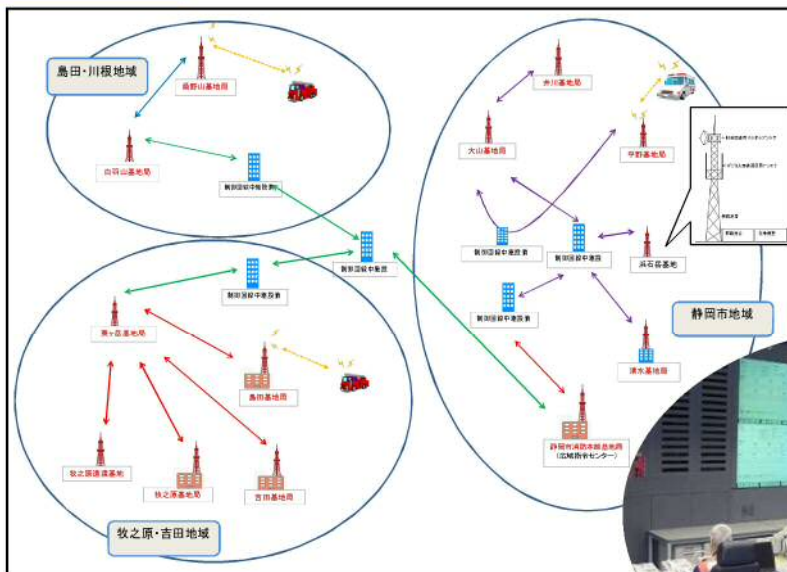
⑧消防救急広域化推進事業

消防局

目的	<p>消防力の強化による住民サービスの向上を図るため、平成28年4月からの新体制への移行を目指し、消防救急広域化を推進する。</p> <p>【静岡地域消防救急広域化の枠組み】 静岡市 島田市 牧之原市 吉田町 川根本町</p>
----	---



事業概要	<p>1 静岡地域消防救急広域化準備事業</p> <p>3市2町による消防救急広域化の実現に向けて、広域化後の消防体制、出動計画等の制度設計に共同して取り組む。</p> <p>2 消防救急無線のデジタル化整備事業</p> <p>消防救急無線デジタル化の整備に向けて、3市2町による消防救急広域化を見据えて、共同して実施設計業務を実施する。</p> <p>3 (新) 消防総合情報システムの整備事業</p> <p>消防総合情報システムの整備に向けて、3市2町による消防救急広域化を見据えて、共同して基本設計業務を実施する。</p>
------	--



無線基地局配置想定図



消防総合情報システム

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	42,900	5,692	9,500	23,383	4,325
前年度予算額	13,967	4,683			9,284

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

【新規】

①セーフコミュニティ推進事業

企画局

目的	科学的根拠から市民生活に存在するリスクを抽出し、「安心・安全なまちの実現」につながる既存の取組を体系的に整理する。
----	---



事業概要	<p>具体的な取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セーフコミュニティ推進協議会及び対策委員会の設置・運営 ・地域診断（社会調査）の実施 ・国内外ネットワークへの参加
------	--

※セーフコミュニティとは

事故、自殺、犯罪による死亡やけがは偶然の結果ではなく、予防できるという理念のもと、行政と地域住民などの協働により、全ての人たちが安心して安全に暮らすことが出来るまちづくりを進めるもの。

○取組の効果

- ・事故やけがによる外傷の減少、それに伴う医療費の削減
- ・犯罪の抑止、児童虐待の防止
- ・地域住民のコミュニティづくりや地域活動の活性化



外傷予防のための体操



交通安全指導

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	5,264	5,000			264
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

②子育て世帯住宅支援事業

都市局

(子育て世帯住宅購入資金利子補給ほか)

目的	住宅用土地の優先的な提供や、住宅ローンの利子の一部を助成する等により、子育て世帯の市内定住を促進する。
----	---



事業概要	1 子育て世帯住宅購入資金利子補給事業 6,600千円
	融資を受けて住宅を取得する子育て世帯に対し、住宅ローンの利子の一部(0.3%)を助成する。 予定件数：90件/年
	2 子育て世帯への優先宅地分譲事業 3,667千円
事業概要	市営住宅の建替等で生じた跡地を、住宅建設を希望する子育て世帯に対し、優先的に提供する。 売却予定件数：5区画
	3 特定優良賃貸住宅子育て支援事業 17,767千円
事業概要	子育て世帯が入居する優良賃貸住宅(民間土地所有者が市の補助を受けて建設した賃貸住宅)に対し、家賃減額のための補助金を交付する。 対象住宅：7棟45戸

事業実績 (H23年度見込)

- 1 子育て世帯住宅購入資金利子補給事業

件数	110 件
金額	5,500 千円
- 2 子育て世帯への優先宅地分譲事業

区画数	5 区画
売却金額	87,318 千円
- 3 特定優良賃貸住宅子育て支援事業

戸数	40 戸
補助金額	12,916 千円

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	28,034	12,183			15,851
前年度予算額	19,744	8,809			10,935

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

【臨時】

③放射能測定装置購入事業

環境局

目的	市内に流通する食品中の放射性物質を検査し、市民の食に対する安全を確保する。
----	---------------------------------------



事業概要	<p>食品等の放射性物質を迅速かつ正確に検査することができる放射能測定装置の整備。</p> <p>放射能測定装置の購入 24,500千円</p>
------	---



放射能測定装置（参考設置例）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	24,500	24,500			
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

【臨時】

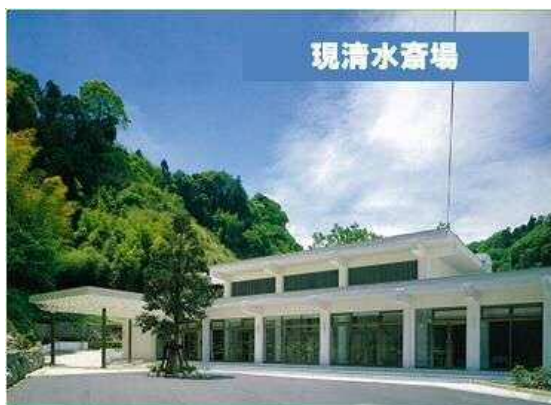
④ 清水斎場移転改築事業

生活文化局

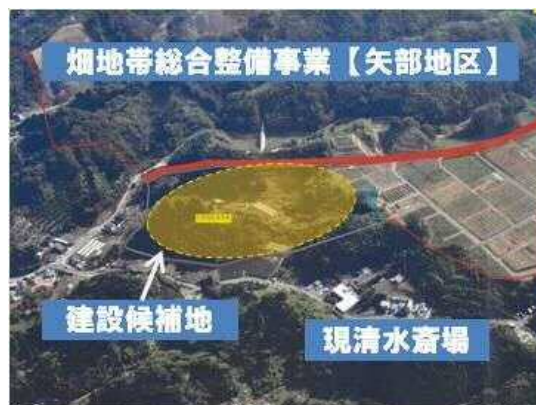
目的	増加傾向にある火葬需要に備えるとともに、狭隘かつ老朽化の進む現行の清水斎場を、ゆとりと厳肅性を持つ施設に再整備する。
----	--



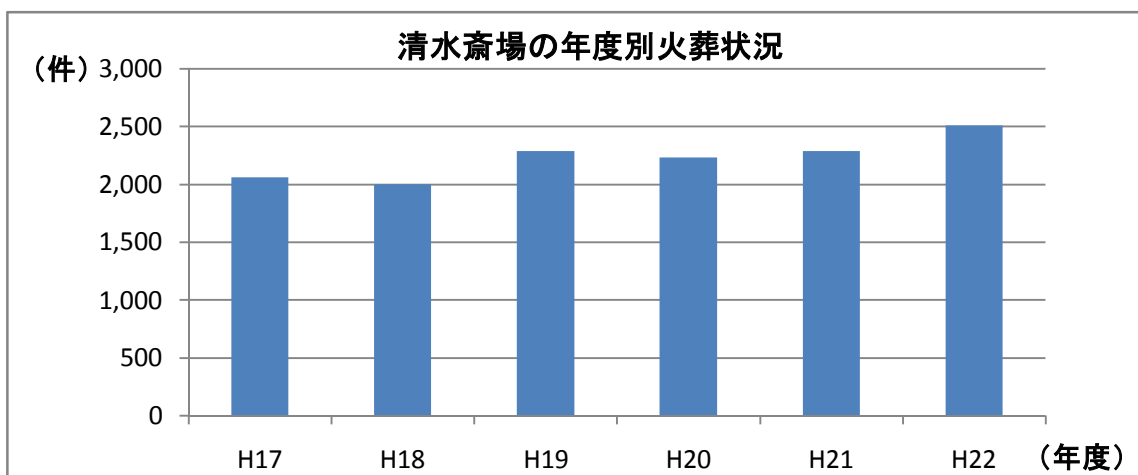
事業概要	<p>矢部地区県営畑地帯総合整備事業区域に創設される非農用地を建設候補地として、造成設計等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地造成基本設計 ・ 土地造成詳細設計 ・ 建築基本仕様書策定及び環境影響評価 ・ 不動産鑑定 <p>(事業期間) 平成20～28年度 (予定) (供用開始) 平成29年度 (予定)</p>
------	--



現清水斎場



清水斎場建設候補地



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	49,613		20,200		29,413
前年度予算額	18,600				18,600

IV 産業・経済

- 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化
- 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化
- 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化
- 4 国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興
- 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【新規】

①私立大学等施設整備事業費助成

企画局

目的	中心市街地への大学等の立地を促進することで、中心市街地活性化及び学術・文化の振興を図る。
----	--



事業概要	中心市街地において施設整備等を実施する私立大学等に対して助成する。 (補助率) 校舎建設費の1/20以内かつ300,000千円以内 (交付先) 学校法人常葉学園 常葉大学新学部校舎整備 (葵区水落町)
------	---



水落校舎完成予定図



水落校舎位置図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	56,000				56,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【臨時】

②企業誘致推進事業

経済局

目的	市内企業の技術や特徴を積極的に情報発信し、市外企業の積極的な誘致に取り組むとともに、地元企業の受注機会拡大や新規顧客開拓につなげ、地域産業の高度化を図る。
----	---



事業概要	1 ビジネスマッチングの推進 1,569千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏で開催される商談会への市内企業派遣 ・「中小企業総合展」への市内企業との共同出展
事業概要	2 市内企業の情報発信強化 6,200千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業の「ものづくり基盤技術（金型・切削・熱処理等）」の保有状況調査 ・市内企業の技術力PR冊子の作成、配布 ・ソフト産業等都市型産業の調査



中小企業総合展2011の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,769				7,769
前年度予算額					

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

③企業立地促進事業費助成

経済局

目的	市内への企業の進出・市内における企業の定着を促進し、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図る。
----	---



事業概要	<p>市内に工場を新增設、事務所を賃借した企業に対し、経費の一部を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場等の建設に対する助成 対象：用地取得費・設備投資費・新規雇用に要する経費 事務所の賃借に対する助成 対象：建物賃借料 富士山静岡空港関連産業の事務所開設に対する助成 対象：建物賃借料・事務機器購入費等 中小企業の事業高度化機械設備設置に対する助成 対象：機械設備購入経費
------	--



市外企業向けのパンフレット
(平成23年度版)



平成23年8月に出席した
「中小企業都市サミット」の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	430,000				430,000
前年度予算額	450,000				450,000

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

①新規就農支援事業費助成

経済局

目的	「茶どころ日本一」を担う人材を確保し、育成する
----	-------------------------



事業概要	<p>茶業に新規就農を希望する夫婦がそろって体験研修（半年間）と実践研修（2年間）を受けられる制度を創設する。 平成24年度は1年目の体験研修のみ（2組4人）。</p> <p>○募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内、首都圏等で事業PRと募集 ・ 募集は就農する覚悟が高い45歳までの夫婦 ・ 募集する農業者のモデルや応募条件を提示 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○研修者の選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地見学会の開催 ・ 就農動機の確認と受入先等との面接→選定 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○体験研修（1年目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 週末に農業体験（6ヵ月間） ・ 市から受入先に指導料を助成（1万円/日/人） →就農するか最終決定 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○実践研修（2～3年目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市から受入先に指導料を助成（20万円/月/組） <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○営農スタート（研修先の指導を受けながら自立） ※国の新規事業を活用</p>
------	---



茶刈り作業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,020				1,020
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

②茶園地再編対策事業

経済局

目的	安定的かつ永続的な茶業経営の基盤をつくる
----	----------------------



事業概要	<p>優良茶園確保のための事業に対して助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶樹を伐採・抜根し、優良品種茶を植栽する経費（1/3以内） ・小規模基盤整備に要する経費（1/2以内） （園地改良、作業道整備等） ・地域の茶園を担う共同組織の機械・機材の購入経費（1/3以内） （防霜施設、モノラック等）
------	---



基盤整備された茶園



防霜ファン



防霜用棚式被覆施設

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	24,000				24,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【臨時】

③茶の放射性物質影響調査事業費助成

経済局

目的	平成24年産茶葉の安全性をPRする
----	-------------------



事業概要	<p>「お茶のまち静岡市」の産地としての信頼確保を図るため、静岡市茶業振興協議会が行う平成24年産茶葉と土壌のサンプリング調査事業に対して、その経費を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サンプリング <ul style="list-style-type: none"> ・市内70箇所程度（予定）の茶園の茶葉をサンプリング、一部で土壌も採取 ↓ ○測定 <ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質の含有量を測定、土壌を調査 ↓ ○調査結果の公表 ↓ ○調査結果の分析 <ul style="list-style-type: none"> ・茶園における放射性物質が茶葉に与える影響を分析 ↓ ○調査結果報告会の開催
------	--



「お茶のまち静岡市」の茶産地を守る

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,550				3,550
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【臨時】

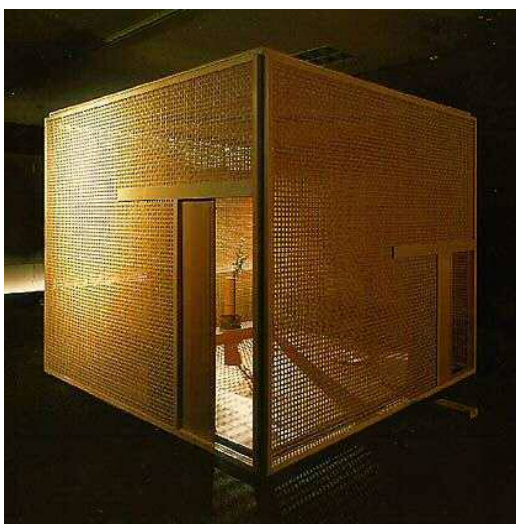
④組立式茶室購入事業

経済局

目的	お茶を中心に交流の輪が広がるまちを目指す
----	----------------------



事業概要	<p>本市の伝統工芸の竹を使用した組立式茶室を購入し、市主催のイベントだけでなく、茶関係団体主催のイベントに貸し出すことで、来訪者にお茶を振る舞うおもてなしの心を伝え、「お茶のまち静岡市」をPRする。</p> <p>(使用計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「お茶の日」イベント ・JR静岡駅前地下広場でのPRイベント ・その他本市のシティプロモーションイベント 等
------	--



組立式茶室（イメージ）



JR静岡駅前地下広場でのPRイベントの様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,000			4,000	
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【臨時】

⑤用宗漁港荷捌所改修事業

経済局

目的	用宗漁港における施設の補修工事を行い、観光資源として活用することで、地域の活性化を図る。
----	--



事業概要	<p>用宗漁港内港西岸壁荷捌所（旧マグロ荷捌所）の補修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備工事 ・ 給排水設備工事 ・ 塗装工事 <p>《改修後の展開予定》 地域振興団体による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店等の設置 ・ 市場などの定期的なイベントの開催 等 <p>⇒ <u>用宗漁港ににぎわいを創出</u></p>
------	--



現在の用宗漁港内港西岸壁荷捌所



観光市場イメージ



生しらす

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	26,000				26,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

⑥いきいき森林づくり推進事業

経済局

目的	木材生産機能とともに、水源のかん養、国土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など森林の有する多面的機能を高度に発揮させ、健全で活力のある森林をつくる。
----	--



事業概要	<p>市民共有の財産として森林を健全な姿で保ち、次の世代に伝えていくために創設した「静岡森林環境基金」の運用益等を主な財源として実施。</p> <p>低コスト林業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐 ・作業道等開設助成 ・林業生産施設（作業機械）整備事業助成 拡充 ・森林教室（昆虫観察、自然観察等） ・林業作業員災害保険加入促進事業助成 ・新規参入者支度金助成事業助成
------	---



大型作業機械の導入



森林教室（間伐材を利用）の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	96,600	5,000		91,600	
前年度予算額	83,926			83,800	126

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

①地域資源ブランディング推進事業

企画局

目的

地域に育まれている伝統芸能である芸妓の振興を支援し、観光の目玉として育成することによって、誘客の促進を図る。

事業概要

- 1 静岡伝統芸能振興会に対する助成
 - ・学会及び国際会議等における出演料の助成
 - ・外国人観光客向け出演料の助成
- 2 伝統芸能体験学習会・稽古披露の開催

【参考】

本市における国際会議等開催件数

平成20年 32件

平成21年 37件

平成22年 21件

※静岡観光コンベンション協会調べ



伝統芸能の披露

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

②日本平公園整備事業

都市局

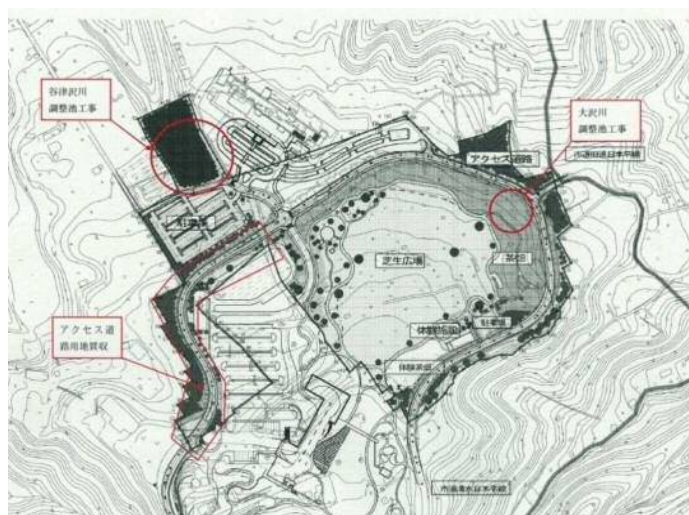
目的	本市の観光、産業のさらなる活性化及び市民の憩いの場を創出するため、日本平公園整備を行う。
----	--



事業概要	<p>第1期整備工事 (事業期間) 平成22年度～26年度 (整備面積) 13.9ha (整備内容) 用地取得、雨水排水路整備、調整池整備、アクセス道路整備 ほか (総事業費) 約23億円</p>
------	--

【日本平公園整備事業に期待される効果】

- 1 名勝日本平としての魅力発信
 既存の自然や風景を活用した整備により、日本平が潜在的に保有している名勝日本平としての品格を継承していく。
- 2 新たな観光拠点としての魅力創出
 利用者の目的に応じたゾーニングによる多機能を備えた公園に整備することにより、新たな賑わいが創出され、交流人口の増加が図られる。



第1期整備区域の予定平面図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	547,039	231,766	280,200		35,073
前年度予算額	354,000	146,150	183,400		24,450

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【臨時】

③三保真崎広場整備事業

経済局

目的	三保真崎地区をスポーツ観光の拠点として位置づけるため、グラウンドゴルフ場を整備する。
----	--



事業概要	<p>(事業内容) 三保真崎広場（グラウンドゴルフ場）の拡張（24ホール→32ホール）のため、テント倉庫撤去、芝生植栽、パーゴラ設置等</p> <p>(供用開始) 平成25年1月予定</p>
------	---

グラウンドゴルフ場



三保真崎広場の位置

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	23,000	6,500	4,500		12,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【臨時】

④ 中心市街地活性化推進事業

経済局

目的	中心市街地で誘客効果の高い事業を実施することにより、まちなかの活性化及びにぎわい創出を図る。
----	--



事業概要	<p>誘客効果の高いイベント等のまちなか活性化事業を年間を通じ企画・運営する。</p> <p>(事業期間) 平成24年4月～平成25年3月</p> <p>(実施場所) 静岡地区及び清水地区の中心市街地</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集客効果の高いイベント等事業を企画・実施 ・ 空き店舗を活用したまちなか情報の発信 ・ まちの活性化に協力可能な人材のリスト化
------	--



静岡地区中心市街地



清水地区中心市街地

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	58,001	58,001			
前年度予算額					

IV 産業・経済 4 国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興

【臨時】

①海づり公園代替施設可能性調査事業

経済局

目的	メガフロートの譲渡に伴い廃止された、清水港海づり公園の代替施設の整備候補地を検討する。
----	---



事業概要	<p>海づり公園代替施設の可能性調査 臨時</p> <p>清水港内全体を対象として、代替施設の候補地について、費用面・利便性・施工性等からその可能性を検討し、総合的に最適な場所を選定するための調査を実施する。</p>
------	---



清水港



平成23年度日の出埠頭一部開放事業
(釣りフェスタ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,200				7,200
前年度予算額					

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と威力ある人材の育成・支援

【臨時】

①こどもクリエイティブタウン建設・運営事業

経済局

目的	こどもを対象に仕事やものづくりを体験する場を提供し次世代を担う創造力をもつ健全な人材を育成する施設「こどもクリエイティブタウン」の整備等を行うことを目的とする。
----	--



事業概要	1 こどもクリエイティブタウン建設 臨時 934,185千円
	<p>(事業内容) 清水駅西第一地区市街地再開発ビル内（3、4階）へこどもクリエイティブタウンを整備（保留床取得、内装整備工事）</p> <p>(所在地) 静岡市清水区辻一丁目2番1号</p> <p>(総事業費) 約13億円</p> <p>(事業期間) 平成22年度～平成24年度</p> <p>(面積) 1,810㎡</p> <p>(開館予定) 平成25年1月</p>
	2 こどもクリエイティブタウン開設準備 臨時 14,811千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ こどもクリエイティブタウン検討委員会の開催 ・ プレオープン事業「こどものまち・ミニしずおか」の開催 ・ こどもクリエイティブタウン開設準備委託業務
3 こどもクリエイティブタウン管理運営 新規 19,588千円	



こどもクリエイティブタウン・利用イメージ



こどものまち・ミニしずおか(H23)の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、10/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	968,584	455,675	405,200	1,663	106,046
前年度予算額	330,085	149,961	129,600	16	50,508

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と威力ある人材の育成・支援

【臨時】

②雇用促進対策事業

経済局

目的	失業者に対して、雇用・就業機会を創出・提供し、生活の安定を図る。
----	----------------------------------



事業概要	事業名称	雇用予定人数
	1 防災レポーター派遣事業	2人
	2 セーフコミュニティ地域診断等実施事業	2人
	3 登呂遺跡屋外体験学習指導事業	10人
	4 南アルプス地域エコツアーリズム推進事業	4人
	5 民生部門省エネ・地球温暖化対策相談事業	2人
	6 廃棄物不法投棄等の未然防止事業	4人
	7 インフルエンザ及び子宮頸がん等予防接種事業	5人
	8 静岡求職者総合支援センター設置運營業務	4人
	9 既卒者等就職活動支援事業	30人
	10 農業体験教室実施事業	3人
	11 鳥獣被害対策緩衝地帯整備モデル事業	8人
	12 野生動物食害調査	2人
	13 中心市街地活性化推進事業	10人
	14 職業体験イベント 「こどものまち・ミニしずおか」実施事業	3人
	15 中山間地域着地型観光推進事業	2人
	他14事業 (全29事業)	他 40人 (全131人)



既卒者等就職活動支援事業



農業体験教室実施事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	301,606	301,606			
前年度予算額	455,646	455,646			

V 都市基盤

- 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出
- 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり
- 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

①大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

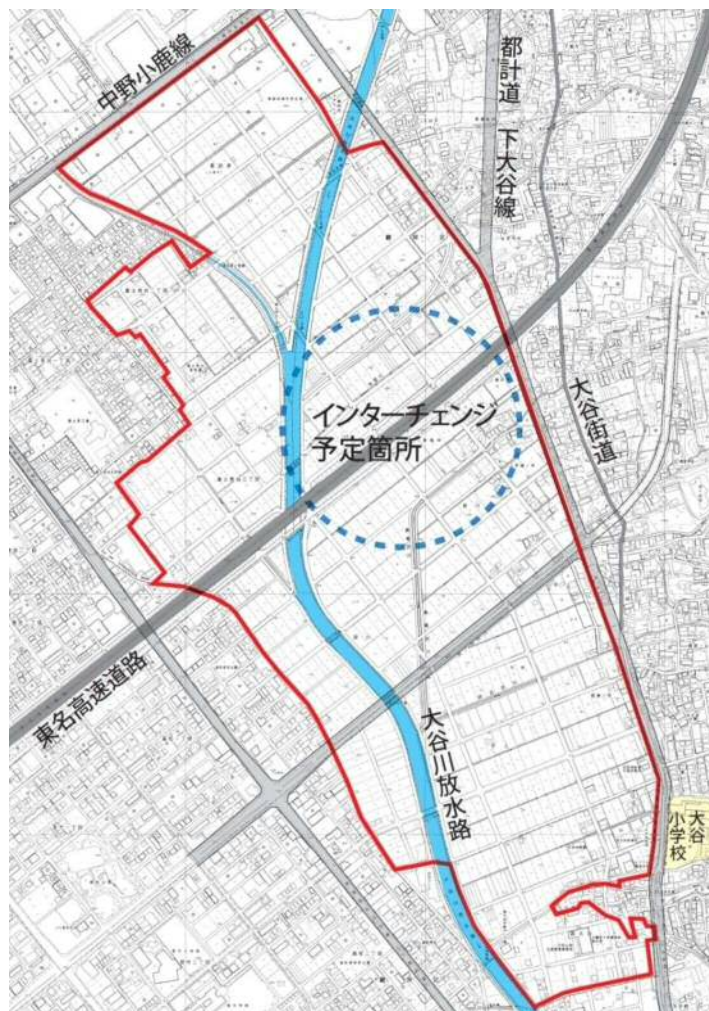
都市局

目的

大谷・小鹿地区において、ランドデザインに基づき関係者と十分な合意形成を図り、東名新インターチェンジを核とした土地利用計画を策定する。

事業概要

- ・大谷・小鹿地区まちづくり計画推進
(区画整理事業可能性調査ほか)
- ・東名新インターチェンジ設置検討
(IC実施計画書策定、広野大谷線詳細設計ほか)



大谷・小鹿地区区域図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/3)	市債	その他	
当初予算額	82,000	36,400			45,600
前年度予算額	100,000	40,500			59,500

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

②市街地再開発事業

都市局

目的	より安全で快適な都市環境と中心市街地の魅力の向上及びその周辺地区の賑わいを創出のため、民間が進める市街地再開発事業への助成を行う。
----	---



事業概要	1 静岡呉服町第一地区市街地再開発事業	1,340,000千円
	建築工事、移転補償等に対する助成。 施行区域：約0.7ha 延床面積：約54,200㎡（地下1階、地上29階建） 平成25年度完成（予定）	
	2 清水駅西第一地区市街地再開発事業	1,163,300千円
	建築工事等に対する助成。 施行区域：約0.6ha 延床面積：約31,600㎡（地下1階、地上25階建） 平成24年度完成	
	3 静岡駅前南町10地区市街地再開発事業	125,800千円
実施計画作成等に対する助成。 施行区域：約0.3ha 延床面積：約20,100㎡（地上23階建） 平成27年度完成（予定）		
4 草薙駅南口地区市街地再開発事業	128,900千円	
実施計画作成等に対する助成。 施行区域：約0.4ha 延床面積：約23,500㎡（地上26階建） 平成27年度完成（予定）		
5 優良建築物等整備事業	35,000千円	
静岡駿河町地区優良建築物等整備事業 実施計画作成等に対する助成。 施行区域：約0.2h 延床面積：約7,300㎡（地上14階建） 平成27年度完成（予定）		



(現況)

静岡呉服町第一地区



(現況)

清水駅西第一地区

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、1/2、4.5/10)	市債	その他	
当初予算額	2,793,000	1,458,850		600,000	734,150
前年度予算額	1,722,640	914,965		600,000	207,675

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

③土地区画整理事業（住環境の整備）

都市局

目的	健全で住みよい環境の整備を行い、災害に強い安全で安心な都市生活に対応できる街づくりを目的に、土地区画整理事業を実施する。
----	--



事業概要	1 三保羽衣土地区画整理事業 726,200千円 (事業期間) 平成16～26年度 (総事業費) 約65億円(組合) (施行面積) 約20.8ha (平成24年度事業内容) 塚間羽衣線、区画道路築造工事、移転補償等への助成
	2 大谷土地区画整理事業 109,367千円 (事業期間) 昭和63～平成24年度 (総事業費) 181億円 (施行面積) 38.7ha (平成24年度事業内容) 換地処分業務委託、区画整理清算金会計繰出金 ほか



三保羽衣地区：新設の区画道路



大谷地区：下大谷線

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10、5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	835,567	236,950	428,800	14,253	155,564
前年度予算額	874,338	259,800	335,700	87,376	191,462

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【臨時】

①江川町交差点交通社会実験実施事業

都市局

目的 静岡中心市街地の快適な回遊性向上に向けた調査検討を行う。

事業概要

江川町交差点平面横断化の実現可能性の検討に必要な交通社会実験を実施する。

(実施内容)

平面横断化実験、交差点通過交通抑制、実験実施事前周知
ほか

【社会実験により期待される効果】

- ・ 平面横断化の実現可能性・課題等の検証

同交差点の平面横断化は、中心市街地の回遊性を高める点で重要な問題である一方、交通量も多いことから混雑・渋滞等の課題も懸念されている。社会実験を実施し、平面横断化の効果・影響、必要な対策等を検証することができる。



江川町交差点

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	64,000	32,000			32,000
前年度予算額					

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【臨時】

②七間町映画館跡地周辺まちづくり推進事業

都市局

目的	静岡地区中心市街地の回遊拠点の一つである七間町映画館跡地周辺地区について、跡地開発主体や地元関係者等が、新たなまちづくりに機運を高めて取り組んでいるところから、本地区のまちづくり方針の具現化、エリアとしてのにぎわいづくりなどの取り組みが円滑に進むよう、必要な支援を行う。
----	---



事業概要	1 七間町映画館跡地暫定活用社会実験事業 臨時 4,000千円
	市上下水道局が取得した七間町映画館跡地において、庁舎建設開始までの間、暫定的な広場を設け、地元関係者等が主体となって、にぎわい創出やまちづくりの実践の場として活用する社会実験を実施する。
	2 七間町映画館跡地地区暮らし・にぎわい再生計画策定事業 臨時 4,800千円
	七間町映画館跡地周辺での開発をよりよいまちづくりに繋げていくため、国交省の暮らし・にぎわい再生事業の活用を視野に入れた計画策定と、地元まちづくり検討の支援を実施する。

【社会実験により期待される効果】

- ・ 七間町周辺まちづくりの推進と中心市街地全体の回遊促進

本事業が、映画館跡地周辺の開発主体、地元関係者等によるまちづくり活動・検討を多面的に支援することで、計画・設計段階における「将来まちづくり像」の議論・機運が深められ、結果として、同地区がよりよいまちに生まれ変わり、中心市街地全体の活性化にも波及することが期待される。



社会実験実施予定箇所

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	8,800	2,000			6,800
前年度予算額					

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

③東静岡駅周辺整備事業

都市局

目的	静岡副都心として、魅力ある東静岡都市拠点地区の形成のための基盤整備の推進を図る。
----	--



事業概要	1 東静岡駅周辺土地区画整理事業	1,580,028千円
	(事業期間)平成5年度～27年度(予定) (総事業費)490億円 (施行面積)50.5ha (平成24年度事業内容)街路築造工事、南北幹線エレベータ設置 ほか	
	2 新都市拠点整備事業	187,191千円
	(事業終了年度)平成27年度(予定) (平成24年度事業内容)調整池整備、駐輪場詳細設計 ほか	

【事業により期待される効果】

- ・ 拠点地区の形成

静岡都心、清水都心の魅力を更に高める、東静岡副都心としての拠点地区の形成が図られる。



街路築造工事（柚木地区）



南北幹線橋りょう

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、4.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	1,767,219	552,825	820,100	296,703	97,591
前年度予算額	3,653,319	1,603,450	1,423,000	21,568	605,301

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

④清水駅周辺整備事業

都市局

目的	清水都心として、にぎわいと風格のある都市拠点づくり及び既成市街地の再生を図る。
----	---



事業概要	清水駅西土地区画整理事業 (事業期間) 平成16年度～27年度(予定) (総事業費) 約56億円 (施行面積) 4.3ha (平成24年度事業内容) 電線共同溝整備工事、街路築造工事 ほか
------	---

【事業により期待される効果】

- ・ 拠点地区の形成

土地の高度利用や利用転換の促進により、既成市街地の再生を図り、賑わいと魅力のある清水都心地区が創出され、中心市街地の活力向上につながる。



清水駅西口駅前広場



電線共同溝整備工事

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、1/2)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	137,525	59,385	54,800	45	23,295
前年度予算額	498,465	160,410	145,900	90	192,065

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑤草薙駅周辺整備事業

都市局

目的	JR草薙駅施設のバリアフリー化及び駅北地区の市民の利便性向上を目的とする。
----	---------------------------------------



事業概要	<p>(事業内容) 南北自由通路新設、橋上駅舎整備、北口駅前広場整備、南口駅前広場改修、アクセス道路整備、駐輪場整備 ほか</p> <p>(事業期間) 自由通路及び駅舎整備：平成24～28年度（予定） (平成24年度事業内容) 北口駅前広場用地取得、建物等移転補償調査、物件移転補償 ほか</p>
------	--

【事業に期待される効果】

- ・ 地域拠点の形成
地区の交通拠点である駅のバリアフリー化や、駅への円滑なアクセスを促す環境整備により、交通結節機能が向上し、静岡・清水両都心の機能を補完する役割をもつ地域拠点が形成される。

東海道本線草薙駅自由通路及び橋上駅舎完成イメージ図：南口外観



※イメージ図は現時点での案であり、今後変更されることがあります。

JR草薙駅自由通路及び橋上駅舎完成イメージ図：南口

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、1/2)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	321,480	172,850	132,900	10,000	5,730
前年度予算額	29,040	6,880	7,800	0	14,360

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑥安倍川駅周辺整備事業

都市局

目的	安倍川駅周辺の交通環境の改善を図るため、東西自由通路及び駅前広場等の整備を実施する。
----	--



事業概要	<p>(事業内容) 東西自由通路及び橋上駅舎改築、駅前広場整備、アクセス道路整備 ほか</p> <p>(事業期間) 自由通路及び駅舎改築：平成24～27年度（予定） (平成24年度事業内容)</p> <p>東西自由通路の設計、駅前広場用地取得 ほか</p>
------	--

【事業に期待される効果】

- 1 交通結節機能の強化
駅への円滑なアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。
- 2 バリアフリー化の推進
バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。
- 3 居住環境の整備
まちの安全性の向上と地域活動の活発化によって、良好な居住環境が整備される。



安倍川駅東口完成イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、3.04/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	775,864	275,200	471,000	20,000	9,664
前年度予算額	396,800	138,610	241,000		17,190

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

①街路整備事業

都市局

目的	円滑な交通の確保及び安全で快適な都市生活の実現のため、街路整備を実施する。
----	---------------------------------------



事業概要	<p>①葵区 静岡駅賤機線(用地補償等)、中吉田瀬名線(橋りょう上部工)、宮前岳美線(用地補償等) ほか</p> <p>②駿河区 下大谷線(用地補償等)、丸子池田線(街路工等)、静岡下島線(街路工等) ほか</p> <p>③清水区 日の出町押切線(大坪地下道ほか)、嶺神明伊佐布線(街路工)、一里山長崎線(用地補償等) ほか</p>
------	--

【街路整備事業に期待される効果】

1 交通渋滞の緩和

自動車交通量と対応した道路ネットワークの整備により、渋滞の緩和や円滑な交通の確保が図られる。

2 自転車・歩行者の安全確保

自転車・歩行者道を整備することにより、車と分離されることから、道路利用者の安全性の向上が図られる。



静岡駅賤機線



日の出町押切線

(千円)

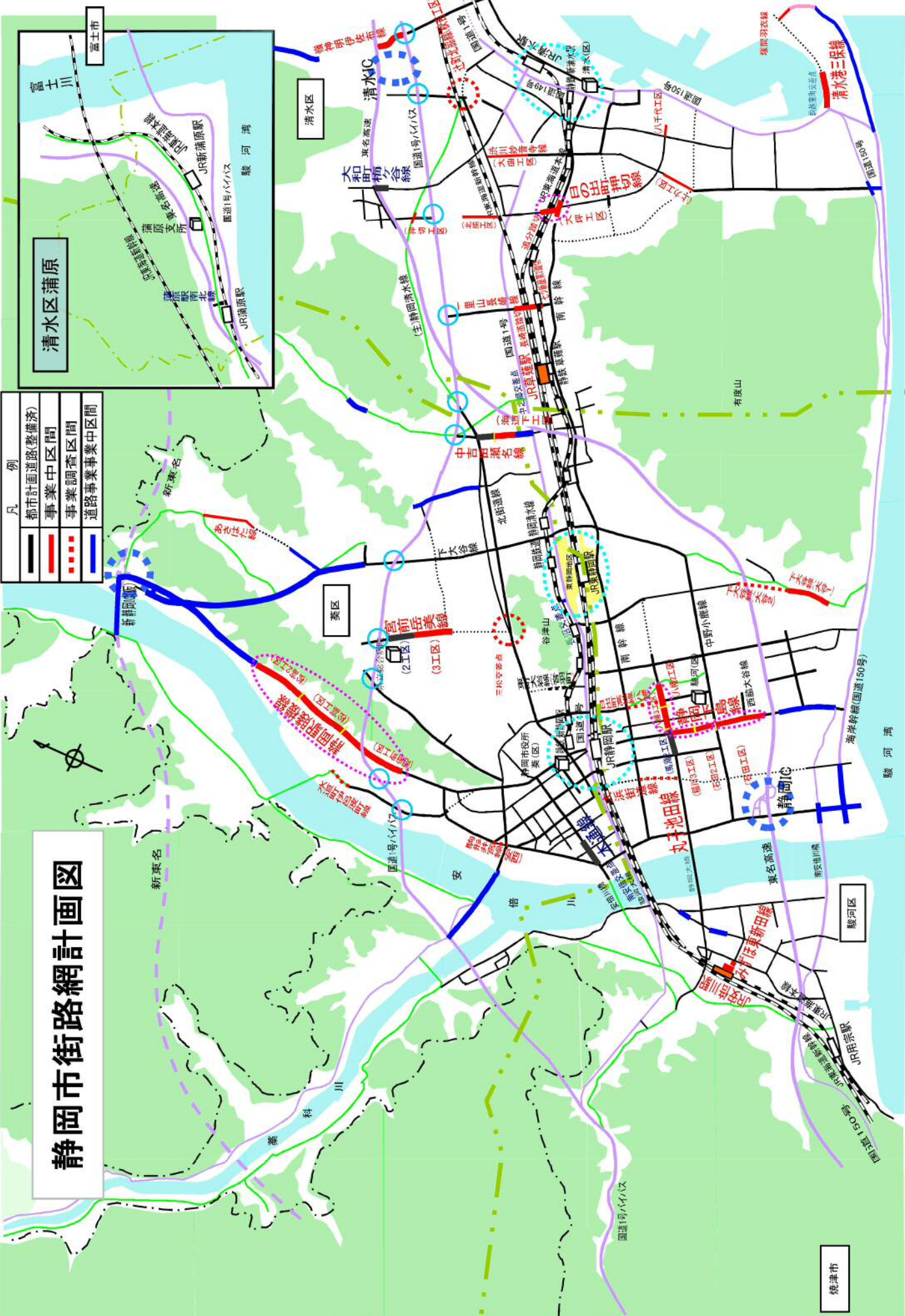
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	4,474,767	1,721,500	2,287,800	1,391	464,076
前年度予算額	4,321,397	1,514,150	2,302,000	336	504,911

静岡市街路網計画図

凡 例

—	都市計画道路(整備済)
—	事業中区分間
—	事業調査区分間
—	道路事業事業中区分間

清水区蒲原



V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

②道路網の整備

建設局

目的	新東名高速道路、(国)1号静岡バイパス、中部横断自動車道、清水港などと連携し、産業や観光を活性化するとともに、市内の渋滞解消や中山間地域の孤立化を防ぐ道路ネットワークを構築する
----	--



事業概要	1 (国)362号(羽鳥～安西・安西橋) 803,900千円 ・(国)1号静岡バイパス羽鳥ICフルインター化(※)に併せた整備
	2 (国)150号(静岡バイパス・久能拡幅) 698,000千円 ・清水港とのアクセス強化
	3 (主)井川湖御幸線(下～松富上組) および(主)清水富士宮線(庵原) 2,298,000千円 ・新東名高速道路及び中部横断自動車道とのアクセス強化
	4 (国)1号、(国)52号の整備促進(国直轄道路事業負担金) 2,305,000千円 ・(国)1号静岡バイパス4車線化および清水立体化 ・(国)1号富士由比バイパス寺尾交差点立体化
	5 上記以外の国県道・市道の整備 5,975,139千円

(※)フルインターチェンジ:本線への乗車、本線からの降車が上下線ともに可能なインターチェンジ

【道路ネットワークの構築】

① 新東名高速道路(H24.4.14開通予定)および中部横断自動車道(H29開通予定)とのアクセス

- ◆(主)井川湖御幸線(下～松富上組)
新静岡IC～静岡市街地の現道拡幅(現状2車線 ⇒ 4車線)
- ◆(主)清水富士宮線(庵原)
清水いはらIC～(国)1号静岡バイパス間のバイパス整備

② (国)1号静岡バイパスの4車線化およびそのアクセス強化

- ◆(国)1号静岡バイパスの4車線化
 - ・羽鳥IC～牧ヶ谷IC ⇒ H26供用予定(羽鳥ICフルインター化を含む)
 - ・鳥坂IC～千代田IC ⇒ H26供用予定
- ◆(国)362号(羽鳥～安西・安西橋)
安西橋の4車線化および羽鳥地区のバイパス整備

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、1/2、4.1/10、1/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	12,080,039	3,103,725	7,997,900	108,044	870,370
前年度予算額	13,054,785	2,738,966	8,476,000	221,165	1,618,654

静岡市道路網計画図



(国)1号静清バイパス 4車線化
 ・唐瀬IC～羽鳥IC ⇒ H24.2.14
 ・羽鳥IC～牧ヶ谷IC ⇒ H26
 ・鳥坂IC～千代田上土IC ⇒ H26

(主)井川湖御幸線
 4車線拡幅

(主)山脇大谷線
 H23.3暫定供用開始

(主)清水富士宮線
 バイパス整備

(国)362号
 (羽鳥～安西・安西橋)

(国)150号
 (静岡バイパス)

(国)150号
 (久能拡幅)

寺尾交差点立体化
 (H25)

凡例

- 主要事業箇所
- 街路整備区間
- (国)1号静清バイパス4車線化・立体化(直轄事業)

赤文字: 国直轄事業

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

③自転車道ネットワーク整備事業

建設局

目的

自転車や歩行者などの交通弱者が、安心して通行できるような道路空間の提供



事業概要

整備予定箇所の道路の現状（車道や歩道の幅）に応じた整備を進める

- ◆平成24年度の主な整備予定箇所
 - ・（国）362号（葵区本通り付近）
 - ・東新田下川原線（駿河区東新田、下川原付近）

1 自転車走行空間の整備

車道の外側部分（路肩部分）を自転車の走行空間として確保し、青色で標示



2 歩道上での自転車と歩行者の分離

幅のある歩道を、歩行者と自転車の通る位置がわかるように標示



3 自転車走行帯の標示＋グリーンベルト

歩道などが未整備な道路を対象に、歩行者と自転車の通る位置がわかるようにグリーンベルト（緑色標示）と、自転車走行帯を標示



（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	260,000	143,000	105,200		11,800
前年度予算額	246,000	135,300	99,600		11,100

平成 24 年度 自転車道ネットワーク整備予定路線

自転車道ネットワーク整備（※イメージ）

【1 自転車走行空間の整備】



①、⑤



③、⑥、⑦



【3 自転車走行帯の標示
＋グリーンベルト】

⑧、⑨、⑩、⑪

【2 歩道上での
自転車と歩行者の分離】

②、④



①(国)362号(本通り付近)

②(一)静岡草薙清水線(曲金付近)

③(一)奈良間手越線(牧ヶ谷付近)

④(一)静岡環状線(安西通り)

⑤(市)東新田下川原線

⑥(市)西門町新富町線

⑦(市)丸子新田広野三丁目線

⑧(市)大和町秋葉2号線

⑨(市)八坂南町高橋四丁目線

⑩(市)清水工業高校線

⑪(市)辻町北蔵2号線

※(国)は国道、(一)は一般県道、(市)は市道


V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

④橋りょうの耐震化および健全化

建設局

目的	来るべき震災に備えて橋りょうの耐震化を進め、緊急輸送道路の確保や集落の孤立化防止を図るとともに、計画的・予防的な補修により健全性を維持することで、長寿命化および維持管理コストの縮減を図る。
----	--



事業概要	<p>耐震化および補修の一体的整備</p> <p>(国) 362号(新間大橋、安西橋)</p> <p>(県) 静岡焼津線(新小坂川橋 (写真右))</p> <p>(県) 静岡草薙清水線(馬走高架橋)</p> <p>町屋原阿僧線(曙大橋)、中野小鹿線(小鹿橋)ほか</p>	
------	---	---

①橋りょう耐震化事業

緊急輸送道路を補完する路線や、橋りょうの被災により地域が孤立する路線で重点的に橋りょう耐震化を実施

(緊急輸送道路: 災害時に重要な物資輸送ルートなどとなる道路)

②橋りょう健全化事業

市内の橋りょうは高度経済成長期(1955~75年頃)に大量に架設されており、20年後には建設から50年を超える橋りょうが、全体の80%以上となる見通し



将来における維持修繕費の増加・集中を回避するため、従来の事後的な修繕でなく、計画的・予防的な補修を進める

※平成24年度は、平成22年度までに実施した橋長5m以上の橋りょう1,465橋の点検結果に基づき、計画的に橋梁の補修を実施

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	1,144,116	414,000	486,700		243,416
前年度予算額	850,500	144,400	359,000		347,100

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

【臨時】

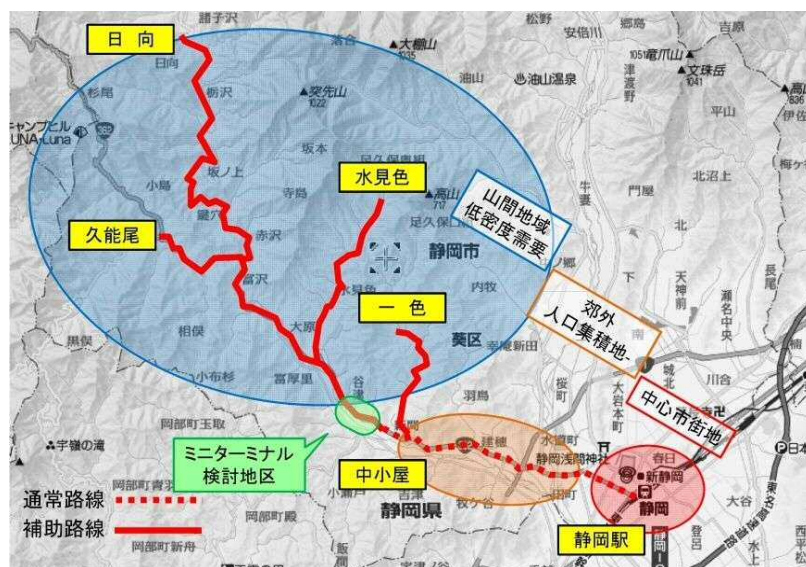
⑤ミニバスターミナル整備事業

都市局

目的	地域の実情に合った路線バスの運行を実現し、生活交通の確保・維持と経費削減を図る。
事業概要	山間地域と市街地域の利用実態に即した運行体系を構築するため、藁科地区にミニバスターミナルを整備する。 (対象路線) 藁科線、 (事業内容) バス転回場整備、駐輪場整備 ほか

【ミニバスターミナル整備事業に期待される効果】

- 1 地域の実情のあった交通体系の構築
バス運行の利用状況の違いから、山間地区間と市街地区間の運行形態を差別化し、山間地区間におけるデマンド運行の導入を図るなど、地域事情に即した効率的運行が可能となる。
- 2 路線維持のための助成費削減
利用実態に即した運行体系の中で効率的な運行を図ることにより、バス事業者の運行経費の削減、バス路線維持のために交付している補助金等の削減が期待される。



バス交通体系イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,500				13,500
前年度予算額					

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

【臨時】

⑥ L R T 導入可能性調査

都市局

目的	市民生活の豊かさの向上を目指し、誰もが安全・安心で便利・快適に移動できる交通ネットワークが構築された集約連携型都市構造の実現を図る。
----	--



事業概要	平成23年度にL R T 導入研究会から示された導入にあたっての課題事項について、解決に向けた具体的な調査検討を進める。
------	--

【L R T 導入実現に期待される効果】

1 交通ネットワークの構築

鉄道、バス、自転車、徒歩などの様々な交通システムが連続的・一体的に機能する交通ネットワークの構築により、効率的な都市経営、効果的な都市基盤整備が期待できる。

2 バリアフリー化の促進

超低床車両の導入により、施設のバリアフリーが促進され、高齢者等の移動機会の増加など、安全で利用しやすい交通環境が期待できる。

3 都市の魅力向上

沿道開発、商業施設の推進による定住人口の増加、シンボル性を活かした観光客を中心とした交流人口の増加により、都市の魅力向上や中心市街地の活性化が期待できる。



富山ライトレール(ポートラム)



富山市内環状線(セントラム)

富山市での導入事例

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	46,000	15,333			30,667
前年度予算額	12,000	4,000			8,000

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

【臨時】

⑦ 鉄道駅結節点施設整備費助成

都市局

目的	誰もが安全で安心な都市空間の創出、公共交通の利用促進による便利で環境負荷の少ない交通体系の構築を目指す。
----	--



事業概要	用宗駅のエレベーター整備に係る経費について、鉄道事業者に助成する。
------	-----------------------------------

【駅のバリアフリー化により期待される効果】

1 高齢者や障害者等の公共交通機関の利用機会の増加

施設のバリアフリー化が図られることにより、高齢者等の社会参画、公共交通の利用促進につながる。

2 環境負荷の少ないまちの実現

自動車から公共交通への利用転換が図られることにより、環境負荷の少ない交通体系の構築につながる。



用宗駅



用宗駅ホーム

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	50,000				50,000
前年度予算額	7,000				7,000